

令和4年度四街道市 健康とくらしの調査実施及び見える化システム作成等業務委託

健康とくらしの調査 報告書

令和5年3月

四街道市

一般社団法人 日本老年学的評価研究機構

目次

1. はじめに	1
2. 本報告書を読む際の注意	1
3. 調査実施の概要	2
4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について	2
5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク	8
6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較	28
7. 保険者独自項目の調査結果	38
(資料) 基礎集計表	53

1. はじめに

本邦は、2040年に向けて生産年齢人口が急減する一方で、85歳以上人口が急速に増加していくことが見込まれ、高齢者の急増だけではなく、現役世代の急減という局面に変化していくことが予想されている。厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指すことを指針として提示している。生産年齢人口が減少し介護人材が不足していくなかで、住民がより長く元気に地域で暮らしていけるよう介護予防や健康づくりを進めていくことが求められる。そのためにも、様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現にむけて、地域の実情に応じて仕組みや取り組みをデザインする「地域デザイン」機能を強化（保険者機能の強化）に取り組んでいく必要がある。地域デザイン機能の強化から、健康寿命の延伸、介護予防・地域づくりの取組みに展開していくことが期待される。

本報告書は、日本老年学的評価研究（JAGES）の研究知見に基づき、特に介護予防や地域づくりにフォーカスをして、本調査結果としてまとめたものである。

2. 本報告書を読む際の注意

- (1) 調査結果の数値は原則として回答率（%）を表記し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合がある。また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問（複数回答）では、回答率が通常100.0%を上回る。
- (2) 調査結果の分析記述においては、誤差を考慮し、回答者数が30人未満の場合は、分析の対象からは除いている。また、本報告書全体について、分析記述の基本的考え方は、6頁の「4.（4）分析記述の基本的考え方」を参照。
- (3) 分析記述やグラフ・数表上で次の略称を使用している。
 - n：回答者の数
 - －：回答者がいないもの
 - 0.0：表章単位に満たないが、回答者がいるもの
- (4) 「7. 保険者独自項目の調査結果」及び「(資料) 基礎集計表」においては、スペースの都合上、調査票の質問文や選択肢を一部短縮している部分がある。

3. 調査実施の概要

調査対象者：令和4年11月1日時点¹で65歳以上である高齢者

対象者数：3,000人

調査方法：郵送法

調査期間：令和4年12月5日～令和4年12月26日²

回収結果（回収率）：2,055票（68.5%）

4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について

（1）集計数及び集計についての注意

投函締切の1ヶ月後までに自治体に返送された調査票のうち、調査票IDを切り取って返送された調査票は集計対象外とし、それ以外を有効票とした。属性クロス分析に使う対象者の年齢と性別は調査対象者データを用いて集計を行った。なお、保険者の中には要介護者と要支援者、事業対象者も調査対象者に含めている保険者がある³。本来ならば同一条件で集計するところであるが、本報告書ではこれらの対象者の回答も合わせて集計している。そのため調査結果の分析の「第3期参加自治体」全体での割合との比較を読む際は留意する必要がある。回収数と集計数の結果は以下のとおりである。

市町村	回収数	集計数
四街道市	2,055	2,018

¹ この基準日は四街道市が調査対象者の抽出を行った日であり、基準日は自治体によってそれぞれ異なる。

² 本調査は66介護保険者75市町村が参加し、11月7日～12月26日の調査期間を3分割して実施された。12月5日～12月26日に調査を実施した保険者は、七戸町、六ヶ所村（青森県）、岩沼市（宮城県）、松戸市、柏市、四街道市、睦沢町、長柄町（千葉県）、町田市、東村山市（東京都）、横浜市（神奈川県）、新潟市、十日町市（新潟県）、揖斐広域連合（岐阜県）、名古屋市（愛知県）、神戸市、西脇市、丹波篠山市（兵庫県）、生駒市（奈良県）、岩美町（鳥取県）の20保険者である。この20保険者を「第3期参加自治体」と表記する。

³ 「第3期参加自治体」の調査対象者の詳細は7頁の「4.（5）各保険者の調査対象者」を参照。

(2) 各集計項目（20項目）の定義

各集計項目の定義は以下のとおりである。

各集計項目分析は、「第3期参加自治体」全体での割合との比較を中心に行った。

「要介護リスク」

要介護リスク	設問番号	定義
①フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）	問4-1で「できない」 問4-2で「できない」 問4-5で「できない」 問4-10で「いいえ」／問4-11で「いいえ」 問3-6で「できない」 問3-7で「できない」 問4-14で「できない」 問3-4で「何度もある」「1度ある」 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」 問10-5で「はい」／問10-4より、BMI=18.5未満 問2-1で「はい」／問2-2で「はい」 問2-3で「はい」 問3-1で「月1～3回」「年に数回」「していない」 問3-2で「とても減っている」「減っている」 問4-15で「はい」／問4-16で「いいえ」 問4-17で「はい」／問9-16で「はい」 問9-17で「はい」／問9-18で「はい」 問9-19で「はい」／問9-20「はい」	25項目中8項目以上該当
②運動機能低下者割合	問3-6で「できない」／問3-7で「できない」 問4-14で「できない」 問3-4で「何度もある」「1度ある」 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」	5項目中3項目以上該当
③1年間の転倒あり割合	問3-4で「何度もある」「1度ある」	1項目中1項目該当
④物忘れが多い者の割合	問4-18で「はい」	1項目中1項目該当
⑤閉じこもり者割合	問3-1で「月1～3回」「年に数回」「していない」	1項目中1項目該当
⑥うつ割合	問9-16で「はい」／問9-17で「はい」 問9-18で「はい」／問9-19で「はい」 問9-20で「はい」	5項目中2項目以上
⑦口腔機能低下者割合	問2-1で「はい」／問2-2で「はい」 問2-3で「はい」	3項目中2項目以上該当
⑧低栄養の傾向	問10-4より、BMI=18.5未満	1項目中1項目該当

<p>⑨要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）</p>	<p>調査対象者データで「男性」が1点、 調査対象者データで「65-66歳」が0点、「67-68歳」が1点、「69歳」が3点、「70歳」が4点、「71歳」が6点、「72歳」が7点、「73歳」が9点、「74歳」が10点、「75-76歳」が12点、「77歳」が13点、「78歳」が14点、「79歳」が15点、「80歳」が17点、「81歳」が18点、「82-83歳」が19点、「84-85歳」が21点、「86-87歳」が22点、「88-89歳」が23点、90歳以上が24点 問4-1で「できない」が2点 問4-2で「できない」が3点 問4-5で「できない」が2点 問3-6で「できるけど、していない」「できない」が3点 問3-7で「できるけど、していない」「できない」が2点 問4-14で「できるけど、していない」「できない」が1点 問3-4で「何度もある」「1度ある」が2点 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」が2点 問10-4より、BMI=18.5未満が3点 問3-2で「とても減っている」「減っている」が3点</p>	<p>平均値</p>
<p>⑩認知機能低下者割合（基本チェックリスト）</p>	<p>問4-15で「はい」／問4-16で「いいえ」 問4-17で「はい」</p>	<p>3項目中1項目以上該当</p>
<p>⑪IADL（自立度）低下者（1項目以上）割合</p>	<p>問4-1で「できない」／問4-2で「できない」 問4-3で「できない」／問4-4で「できない」 問4-5で「できない」</p>	<p>5項目中1項目以上該当</p>
<p>⑫幸福感がある者（8/10点以上）の割合</p>	<p>問10-6で「8」「9」「10」</p>	<p>8以上</p>

「就労」

就労	設問番号	定義
<p>⑬就労していない者の割合</p>	<p>問13-1で「職に就いたことがない」または「引退した」に該当、または「求職中」だが「常勤」「非常勤」「自営業」ではない</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

「社会参加」

社会参加	設問番号	定義
<p>⑭ボランティア参加者（月1回以上）割合</p>	<p>問5-1-1で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

⑮スポーツの会参加者(月1回以上)割合	問 5-1-2 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑯趣味の会参加者(月1回以上)割合	問 5-1-3 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑰学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	問 5-1-6 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑱通いの場参加者(月1回以上)割合	問 5-1-7 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当
⑲特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	問 5-1-8 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当

「社会的ネットワーク」

社会的ネットワーク	設問番号	定義
⑳友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	問 6-1 で「週 4 回以上」「週 2~3 回」「週 1 回」「月 1~3 回」	1 項目中 1 項目該当

(3) 回答内容の修正について

集計では出来る限り対象者の回答を有効となるよう集計した。但し、集計を行うにあたり、修正等が必要な場合は修正処理を行った。主な修正内容は以下のとおりである。

設問番号・設問内容	修正処理内容
問 10-4 身長	1メートル未満や2メートル以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。
問 10-4 体重	○20kg 未満や 120kg 以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。 ○「45.5kg」など、小数点以下まで記入をされたものは、小数点以下を四捨五入し、整数の体重に修正した。 ※45.5kg→46kg
問 10-7 自治体居住年数	「6カ月以上」の回答の場合は「1年」とした。また、「6か月未満」の回答の場合は「0(ゼロ)年」とした。
問 12-2 家族構成	○「1 一人暮らし」と2-5 選択肢の複数回答の場合で、問 13-3)で 2 人以上だった場合や、3)同居家族質問が 2-12 の場合は「1 一人暮らし」を削除した。 ○「1 一人暮らし」で問 13-3)で 2 人以上だった場合や、同居家族で 2-12 に○がついていた場合は回答を削除した。
問 12-3 世帯人数	○「0(ゼロ)人」と回答があった場合には、「1人」とした。 ○「1人」と回答し、かつ、問 13-3)同居人で「2 配偶者(夫・妻)」を選択した場合は、「2人」とした。 ○問 12-3 同居家族質問で「1 いない」を除く選択肢の回答数が世帯人数以下の場合、世帯人数を選択肢の数の回答に「+1」した。

※記入漏れを補正 問 12-3 同居人	問 12-2 家族構成で「2 夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「3 夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)」と回答し、問 12-3 同居人で「2 配偶者(夫・妻)」が無かった場合は追加した。
※記入漏れを補正 「主設問」が「無回答」で、付問が「回答有り」の場合は、「主設問」にある選択肢の中から1つに判断できる場合は、記入が漏れたとみなして回答コードを補正した。	(例)問 1-3 が「無回答」で問 1-4 に回答があった場合は、問 1-3 を「1 ある」として集計した。

(4) 分析記述の基本的考え方

「第3期参加自治体」全体での割合との比較を中心に分析記述を行っており、その回答差が比較的大きい項目を分析記述の対象としている。記述の目安は下表のとおりである。

	第3期参加自治体平均	記述なし	やや高い/低い	高い/低い	とても高い/低い
①フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	18.9	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
②運動機能低下者割合	9.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
③1年間の転倒あり割合	26.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
④物忘れが多い者の割合	40.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑤閉じこもり者割合	4.2	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑥うつ割合	28.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑦口腔機能低下者割合	21.3	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑧低栄養の傾向	8.2	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑨要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	16.5	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑩認知機能低下者割合(基本チェックリスト)	34.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑪IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合	10.3	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑫幸福感がある者(8/10点以上)の割合	48.8	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑬就労していない者の割合	65.0	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑭ボランティア参加者(月1回以上)割合	12.1	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑮スポーツの会参加者(月1回以上)割合	25.0	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑯趣味の会参加者(月1回以上)割合	25.9	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑰学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	8.2	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑱通いの場参加者(月1回以上)割合	10.7	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑲特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.5	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑳友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	64.4	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上

(5) 各保険者の調査対象者

「第3期参加自治体」の調査対象者は下表の通りである。

保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者
七戸町	含む	含む	町田市	含む	含む	神戸市	含まない	含む
六ヶ所村	含む	含む	東村山市	含む	含む	西脇市	含まない	含まない
岩沼市	含む※	含む	横浜市	含む	含む	丹波篠山市	含む	含む
松戸市	含まない	含まない	新潟市	含む	含む	生駒市	含む	含む
柏市	含む	含む	十日町市	含む	含む	岩美町	含む	含む
四街道市	含む	含む	揖斐 広域連合	含む	含む	※岩沼市は要介護1～5を含む。		
睦沢町	含む	含む	名古屋市	含まない	含まない			
長柄町	含む	含む						

5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク

(1) 要介護リスク：フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「75-79歳」でやや高く、「70-74歳」、「80-84歳」で高くなっている。

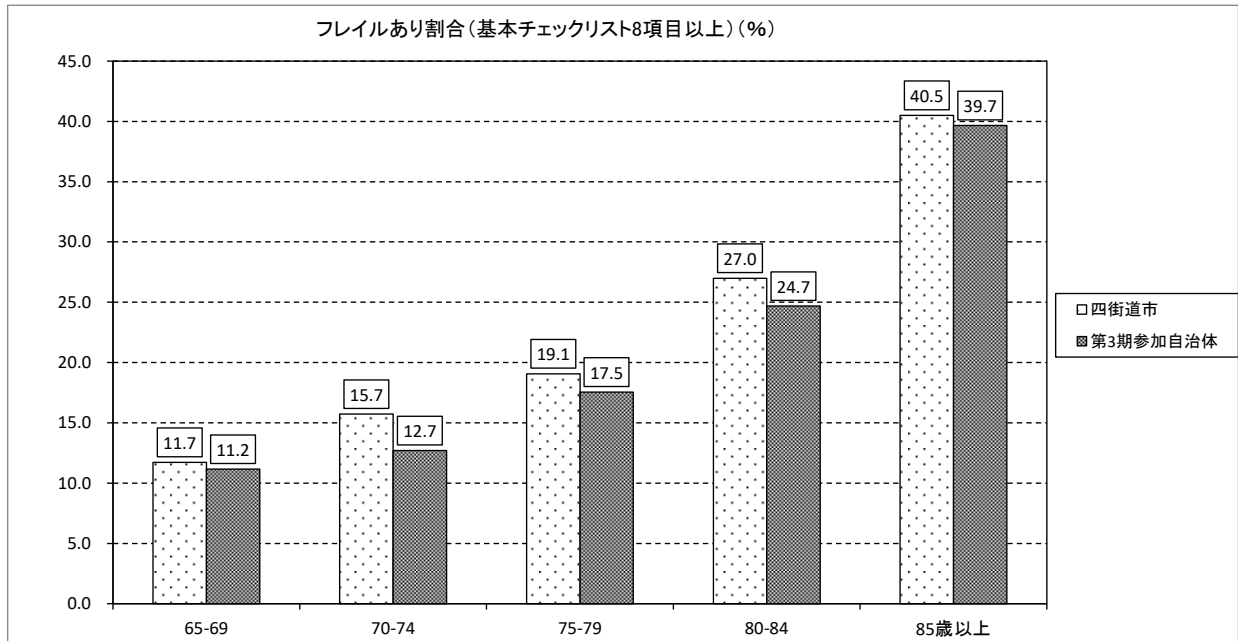


図1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

介護予防ニーズ： フレイルあり割合（基本チェック リスト8項目以上）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	416	40	84	103	108	81
	%	20.6	11.7	15.7	19.1	27.0	40.5
	サンプル数	2,015	341	534	540	400	200
第3期参加自治体	人数	18,522	2,106	3,312	4,207	4,354	4,543
	%	18.9	11.2	12.7	17.5	24.7	39.7
	サンプル数	98,034	18,875	26,087	23,973	17,642	11,457

表1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

(2) 要介護リスク：運動機能低下者割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『運動機能低下者割合』は「85歳以上」で低くなっている。

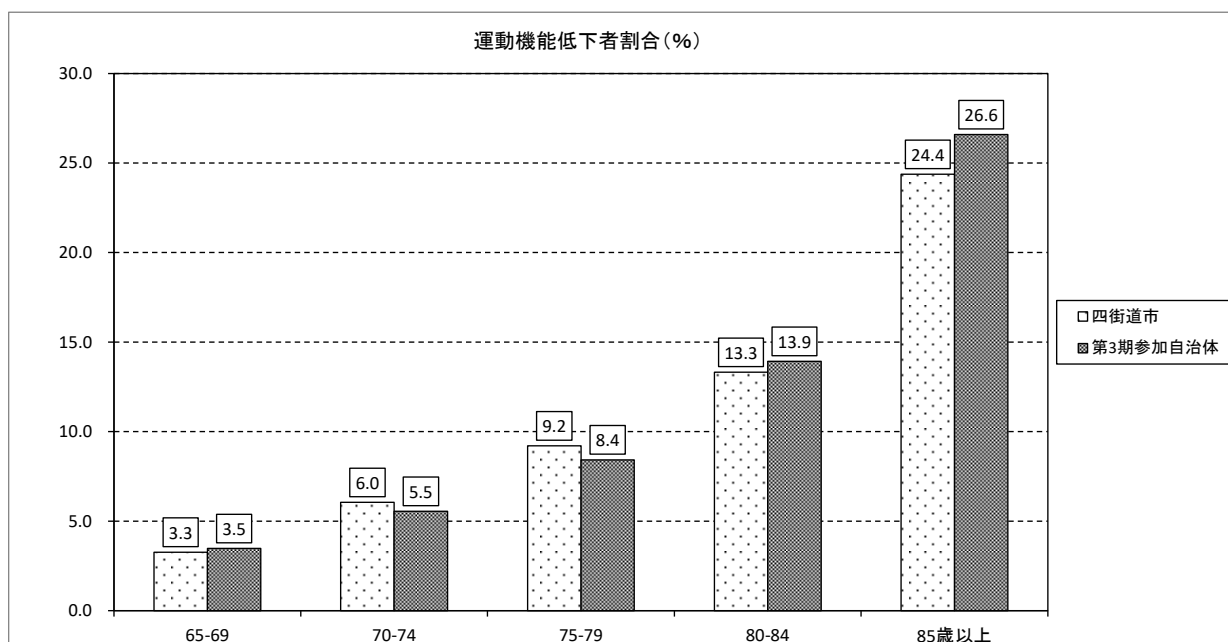


図2 運動機能低下者割合

介護予防ニーズ： 運動機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	193	11	32	49	53	48
	%	9.7	3.3	6.0	9.2	13.3	24.4
	サンプル数	1,993	337	529	532	398	197
第3期参加自治体	人数	9,479	650	1,430	1,994	2,423	2,982
	%	9.8	3.5	5.5	8.4	13.9	26.6
	サンプル数	96,729	18,690	25,778	23,648	17,396	11,217

表2 運動機能低下者割合

(3) 要介護リスク：1年間の転倒あり割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『1年間の転倒あり割合』は「80-84歳」でとても高くなっている。

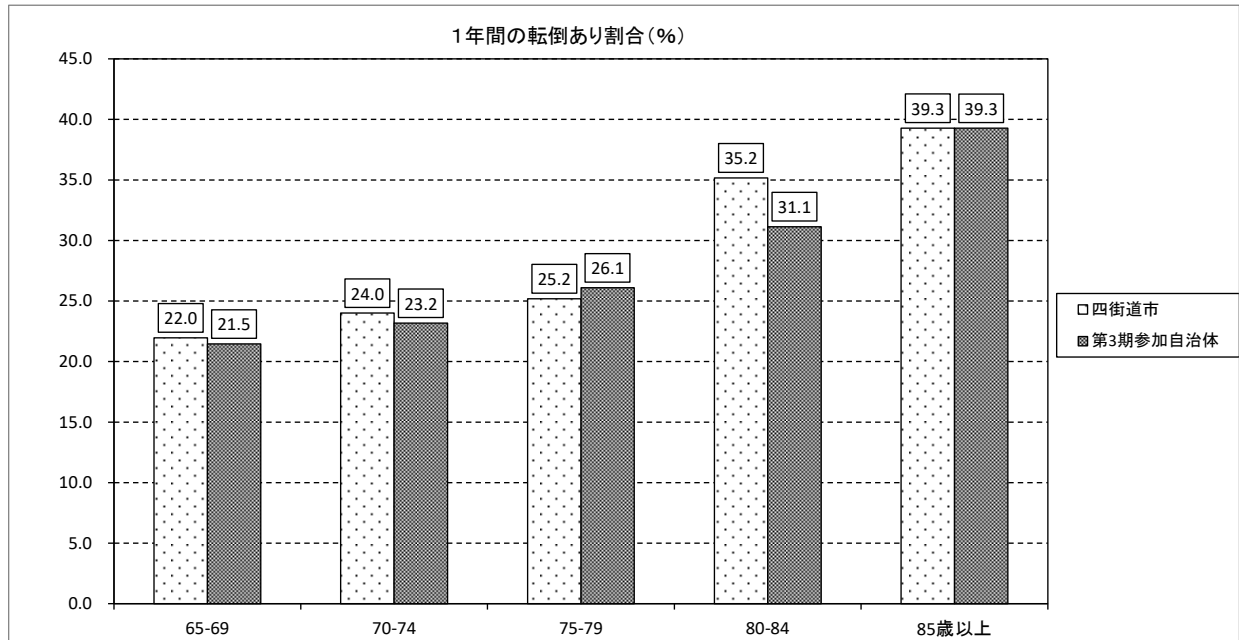


図3 1年間の転倒あり割合

介護予防ニーズ： 1年間の転倒あり割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	551	74	127	133	140	77
	%	27.7	22.0	24.0	25.2	35.2	39.3
	サンプル数	1,988	337	529	528	398	196
第3期参加自治体	人数	25,901	4,005	5,960	6,158	5,398	4,380
	%	26.8	21.5	23.2	26.1	31.1	39.3
	サンプル数	96,484	18,671	25,728	23,597	17,335	11,153

表3 1年間の転倒あり割合

(4) 要介護リスク：物忘れが多い者の割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『物忘れが多い者の割合』は「85歳以上」で高くなっている。

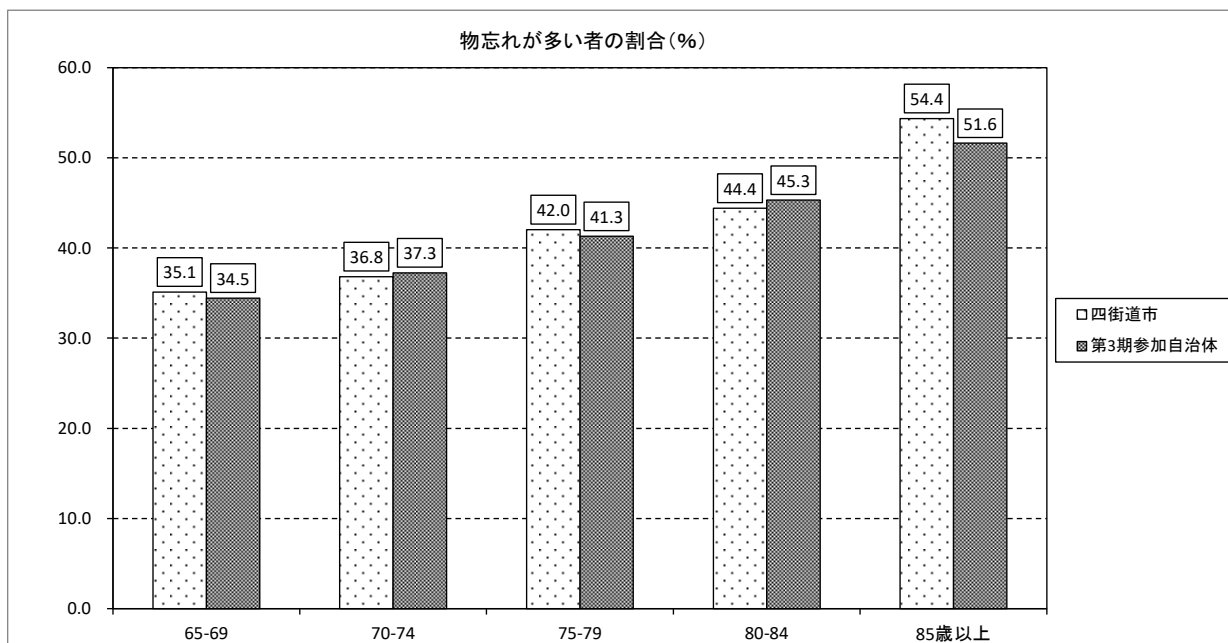


図4 物忘れが多い者の割合

介護予防ニーズ： 物忘れが多い者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	811	118	193	219	175	106
	%	41.2	35.1	36.8	42.0	44.4	54.4
	サンプル数	1,970	336	524	521	394	195
第3期参加自治体	人数	39,074	6,413	9,529	9,672	7,761	5,699
	%	40.8	34.5	37.3	41.3	45.3	51.6
	サンプル数	95,771	18,614	25,572	23,417	17,129	11,039

表4 物忘れが多い者の割合

(5) 要介護リスク：閉じこもり者割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『閉じこもり者割合』は「75-79歳」でやや高く、「70-74歳」で高い。「80-84歳」でやや低くなっている。

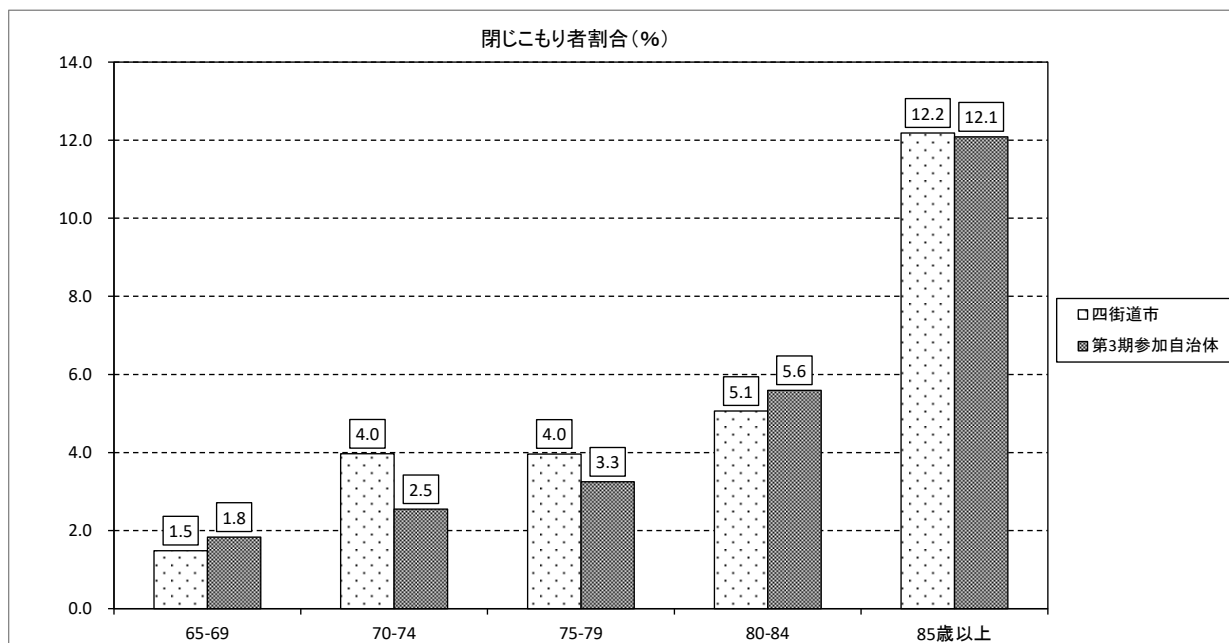


図5 閉じこもり者割合

介護予防ニーズ： 閉じこもり者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	91	5	21	21	20	24
	%	4.6	1.5	4.0	4.0	5.1	12.2
	サンプル数	1,987	336	529	530	395	197
第3期参加自治体	人数	4,082	342	656	767	969	1,348
	%	4.2	1.8	2.5	3.3	5.6	12.1
	サンプル数	96,446	18,662	25,727	23,580	17,325	11,152

表5 閉じこもり者割合

(6) 要介護リスク：うつ割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『うつ割合』は「85歳以上」で高く、「80-84歳」でとても高くなっている。

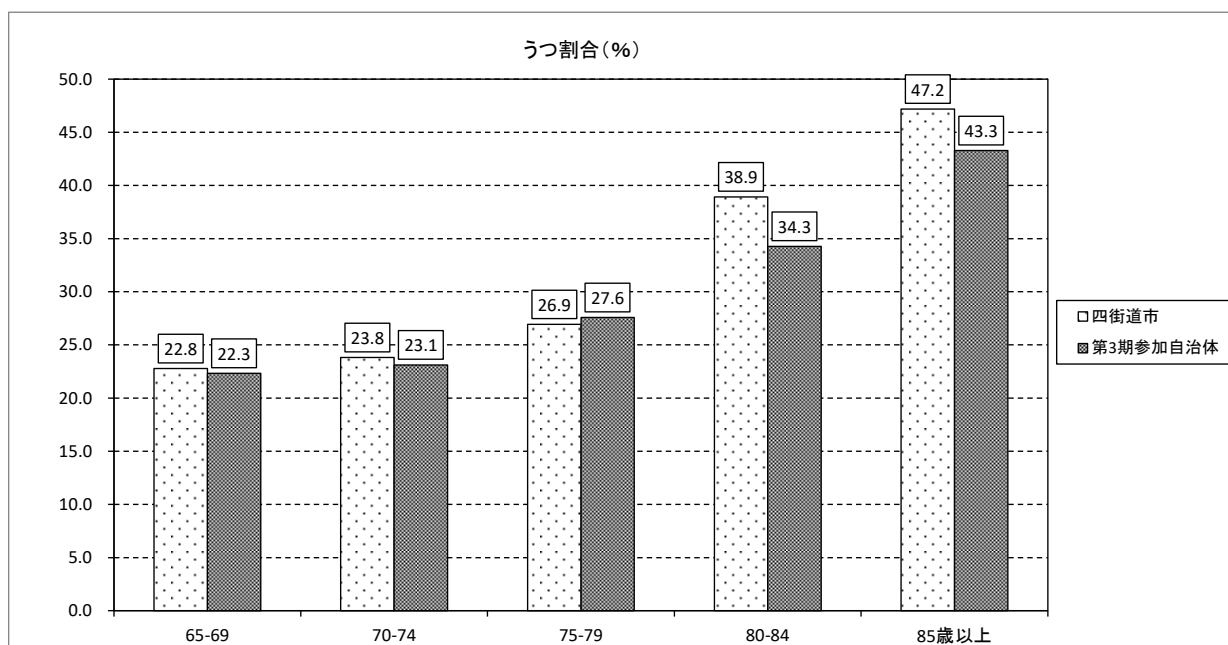


図6 うつ割合

介護予防ニーズ： うつ割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	591	77	126	143	153	92
	%	29.8	22.8	23.8	26.9	38.9	47.2
	サンプル数	1,986	338	529	531	393	195
第3期参加自治体	人数	27,302	4,170	5,943	6,500	5,911	4,778
	%	28.4	22.3	23.1	27.6	34.3	43.3
	サンプル数	96,243	18,677	25,711	23,571	17,245	11,039

表6 うつ割合

(7) 要介護リスク：口腔機能低下者割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『口腔機能低下者割合』は「65-69歳」でやや高く、「70-74歳」、「75-79歳」で高い。「80-84歳」でやや低くなっている。

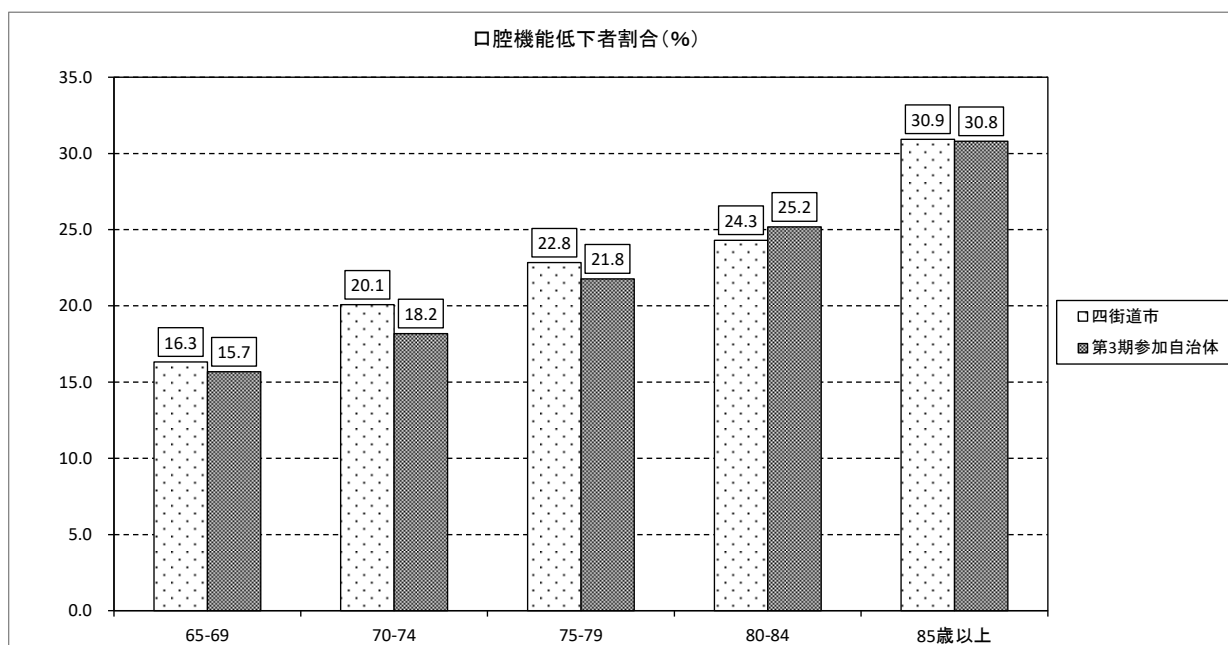


図7 口腔機能低下者割合

介護予防ニーズ： 口腔機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	438	55	106	121	96	60
	%	22.1	16.3	20.1	22.8	24.3	30.9
	サンプル数	1,984	337	528	530	395	194
第3期参加自治体	人数	20,523	2,930	4,683	5,133	4,360	3,417
	%	21.3	15.7	18.2	21.8	25.2	30.8
	サンプル数	96,410	18,680	25,744	23,578	17,315	11,093

表7 口腔機能低下者割合

(8) 要介護リスク：低栄養の傾向割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『低栄養の傾向割合』は「80-84歳」でやや高く、「75-79歳」でとても高い。「65-69歳」で低く、「85歳以上」でとても低くなっている。

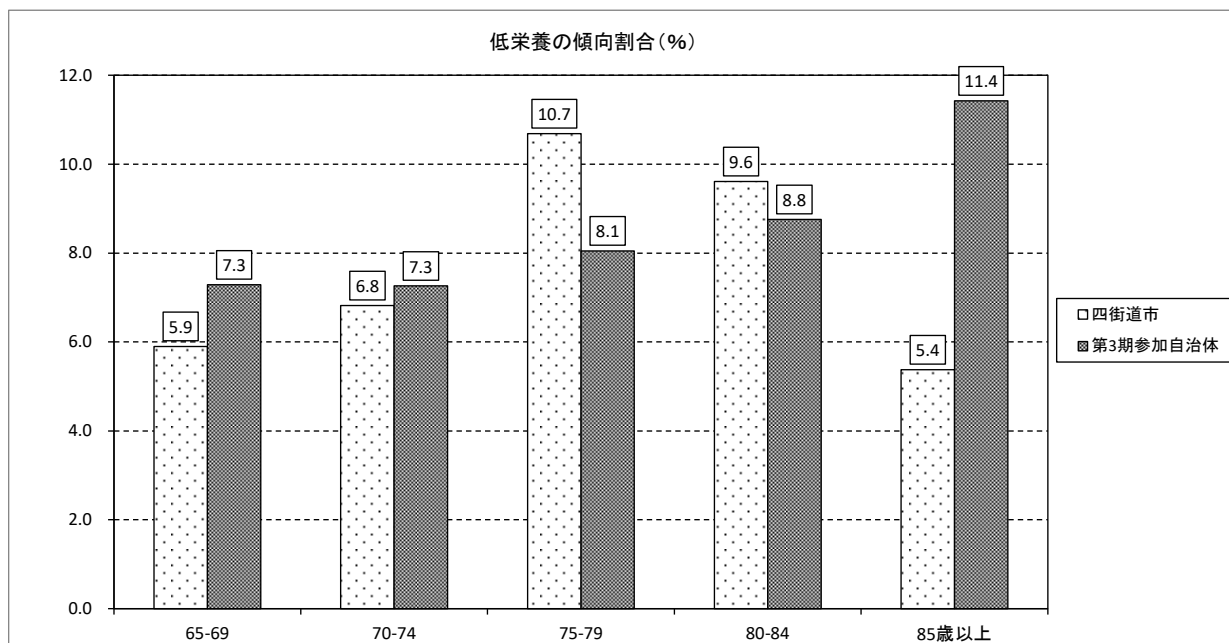


図8 低栄養の傾向割合

介護予防ニーズ： 低栄養の傾向割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	159	20	36	56	37	10
	%	8.1	5.9	6.8	10.7	9.6	5.4
	サンプル数	1,962	339	528	524	385	186
第3期参加自治体	人数	7,776	1,351	1,858	1,883	1,483	1,201
	%	8.2	7.3	7.3	8.1	8.8	11.4
	サンプル数	94,981	18,547	25,595	23,389	16,937	10,513

表8 低栄養の傾向割合

(9) 要介護リスク：要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると「要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）」は大きな差はみられない。

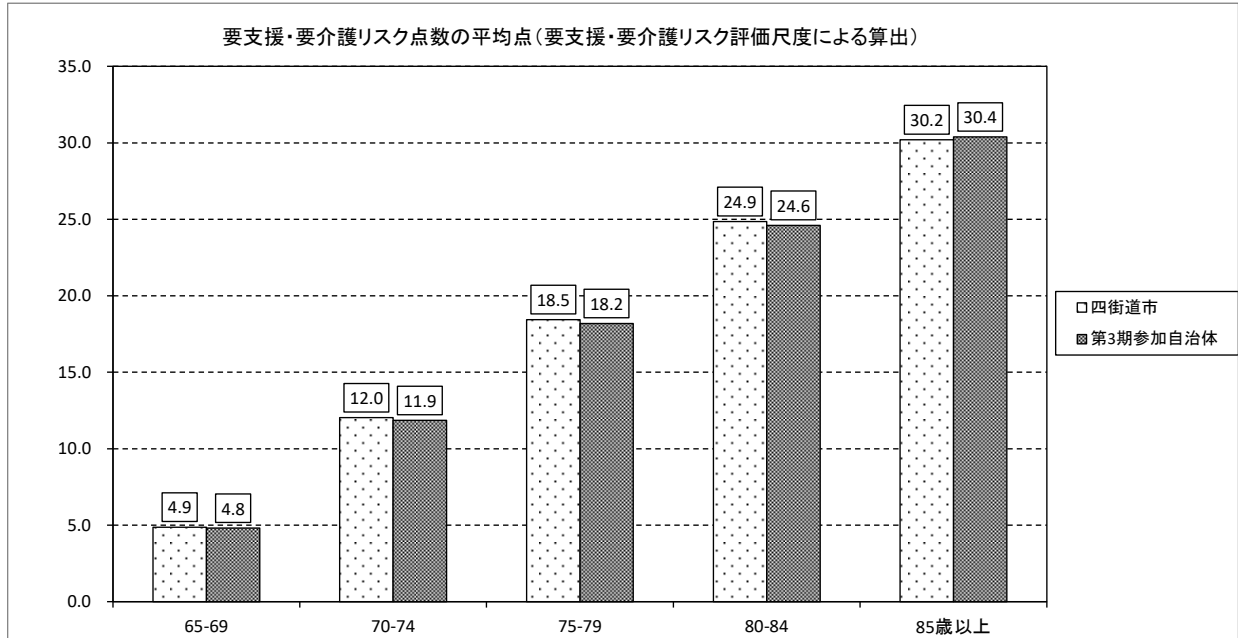


図9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

介護予防ニーズ： 要支援・要介護リスク点数の平均点 （要支援・要介護リスク評価尺度による算出）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	平均点	16.9	4.9	12.0	18.5	24.9	30.2
	サンプル数	2,018	341	537	540	400	200
第3期参加自治体	平均点	16.5	4.8	11.9	18.2	24.6	30.4
	サンプル数	98,157	18,889	26,111	24,002	17,660	11,495

表9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

(10) 要介護リスク：認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『認知機能低下者割合（基本チェックリスト）』は「65-69歳」で高い。「75-79歳」、「85歳以上」で低くなっている。

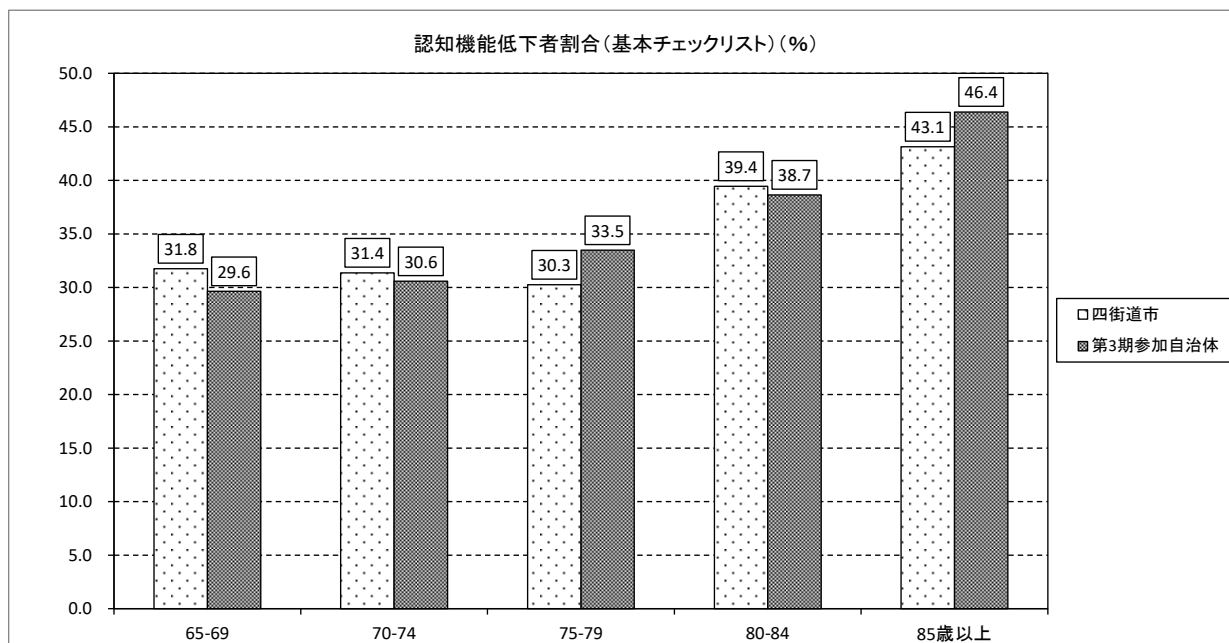


図 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

介護予防ニーズ： 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	676	107	166	161	157	85
	%	33.9	31.8	31.4	30.3	39.4	43.1
	サンプル数	1,993	337	529	532	398	197
第3期参加自治体	人数	33,299	5,544	7,889	7,920	6,730	5,216
	%	34.4	29.6	30.6	33.5	38.7	46.4
	サンプル数	96,804	18,701	25,793	23,659	17,410	11,241

表 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

(11) 要介護リスク：IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合』は「70-74歳」、「80-84歳」でやや高い。「85歳以上」でやや低くなっている。

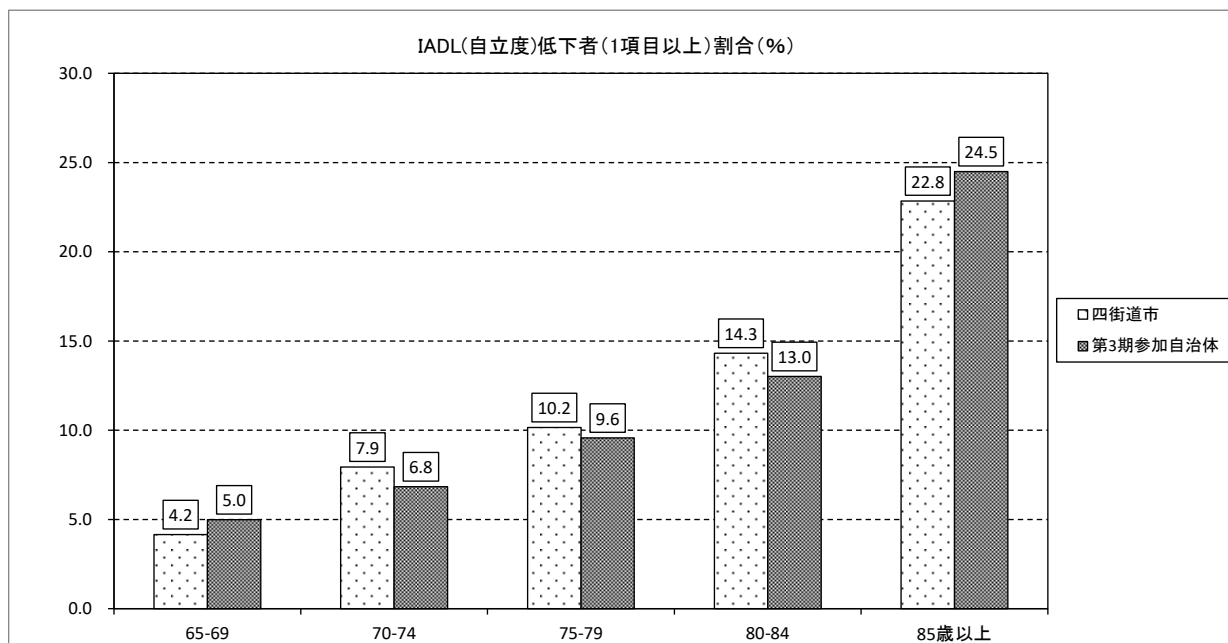


図 11 IADL (自立度)低下者（1項目以上）割合

介護予防ニーズ： IADL(自立度)低下者（1項目以上） 割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	212	14	42	54	57	45
	%	10.6	4.2	7.9	10.2	14.3	22.8
	サンプル数	1,993	337	529	532	398	197
第3期参加自治体	人数	9,979	932	1,763	2,263	2,266	2,755
	%	10.3	5.0	6.8	9.6	13.0	24.5
	サンプル数	96,816	18,703	25,792	23,664	17,412	11,245

表 11 IADL (自立度)低下者（1項目以上）割合

(12) 要介護リスク：幸福感がある者（8/10点以上）の割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「75-79歳」でやや高い。「85歳以上」でやや低くなっている。

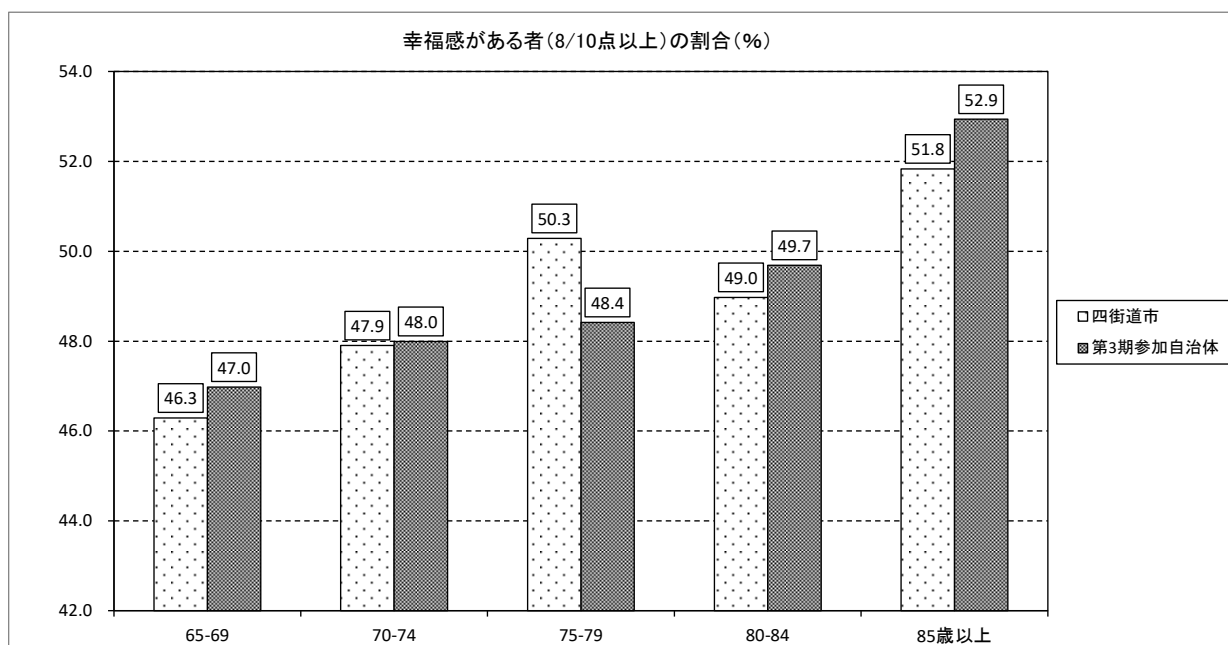


図 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

介護予防ニーズ： 幸福感がある者（8/10点以上）の 割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	960	156	251	263	191	99
	%	48.9	46.3	47.9	50.3	49.0	51.8
	サンプル数	1,965	337	524	523	390	191
第3期参加自治体	人数	46,430	8,710	12,220	11,305	8,448	5,747
	%	48.8	47.0	48.0	48.4	49.7	52.9
	サンプル数	95,210	18,541	25,462	23,349	17,002	10,856

表 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

(13) 就労：就労していない者の割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『就労していない者の割合』は「65-69歳」、「70-74歳」でやや高く、「75-79歳」で高く、「80-84歳」、「85歳以上」でとても高くなっている。

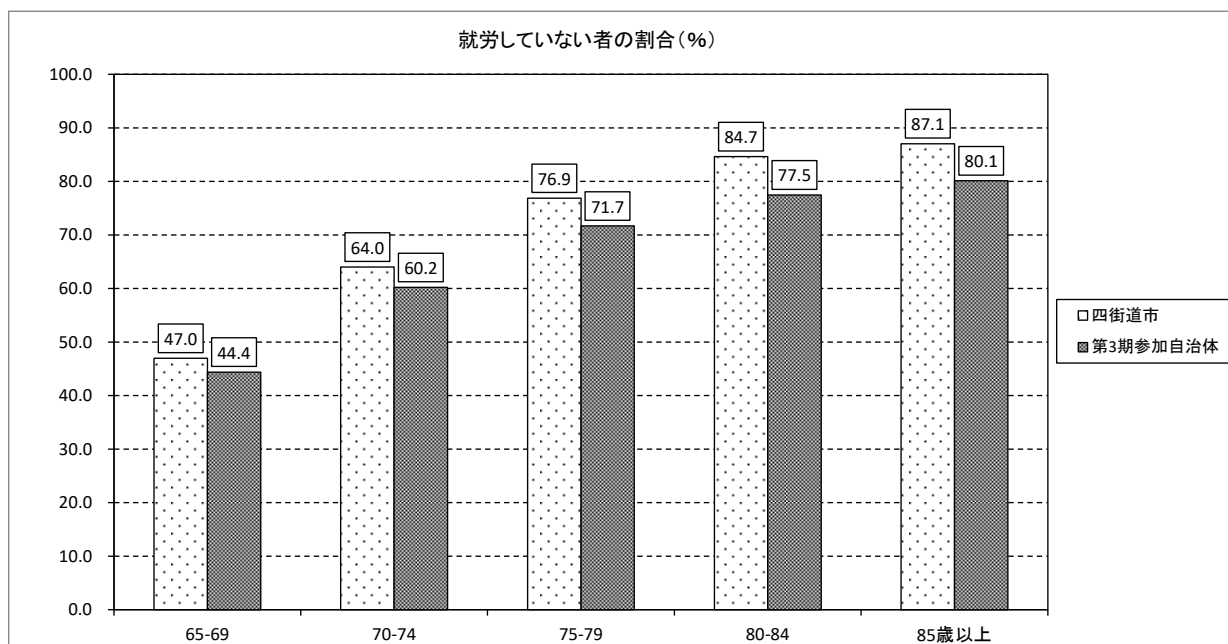


図 13 就労していない者の割合

介護予防ニーズ： 就労していない者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	1,304	155	320	372	309	148
	%	70.5	47.0	64.0	76.9	84.7	87.1
	サンプル数	1,849	330	500	484	365	170
第3期参加自治体	人数	58,641	8,069	14,745	15,708	12,175	7,944
	%	65.0	44.4	60.2	71.7	77.5	80.1
	サンプル数	90,213	18,174	24,497	21,916	15,713	9,913

表 13 就労していない者の割合

(14) 社会参加：ボランティア参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「65-69歳」、「70-74歳」、「80-84歳」で低くなっている。

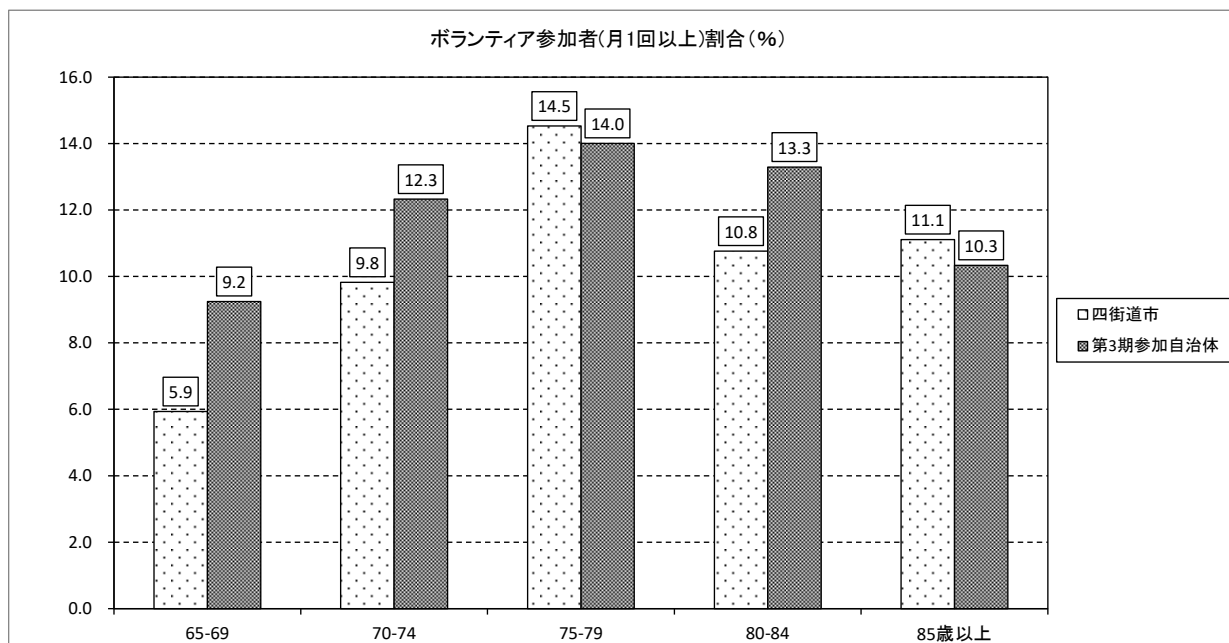


図 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： ボランティア参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	208	20	51	76	41	20
	%	10.7	5.9	9.8	14.5	10.8	11.1
	サンプル数	1,940	337	519	523	381	180
第3期参加自治体	人数	11,379	1,719	3,139	3,241	2,205	1,075
	%	12.1	9.2	12.3	14.0	13.3	10.3
	サンプル数	94,188	18,593	25,464	23,141	16,589	10,401

表 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

(15) 社会参加：スポーツの会参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「65-69歳」から「75-79歳」でやや高くなっている。

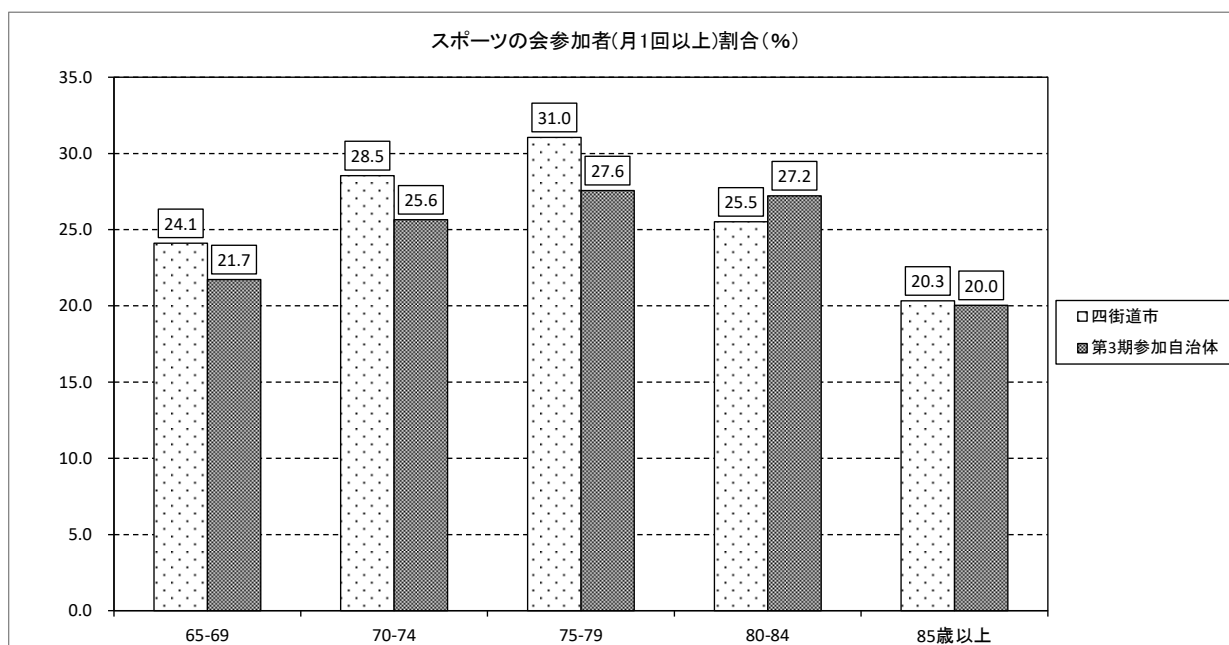


図 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： スポーツの会参加者(月1回以上)割合		全体	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上
四街道市	人数	529	81	149	163	99	37
	%	27.1	24.1	28.5	31.0	25.5	20.3
	サンプル数	1,953	336	522	525	388	182
第3期参加自治体	人数	23,655	4,040	6,552	6,413	4,548	2,102
	%	25.0	21.7	25.6	27.6	27.2	20.0
	サンプル数	94,601	18,597	25,547	23,260	16,707	10,490

表 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

(16) 社会参加：趣味の会参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「75-79歳」、「85歳以上」で高い。「65-69歳」、「80-84歳」で低くなっている。

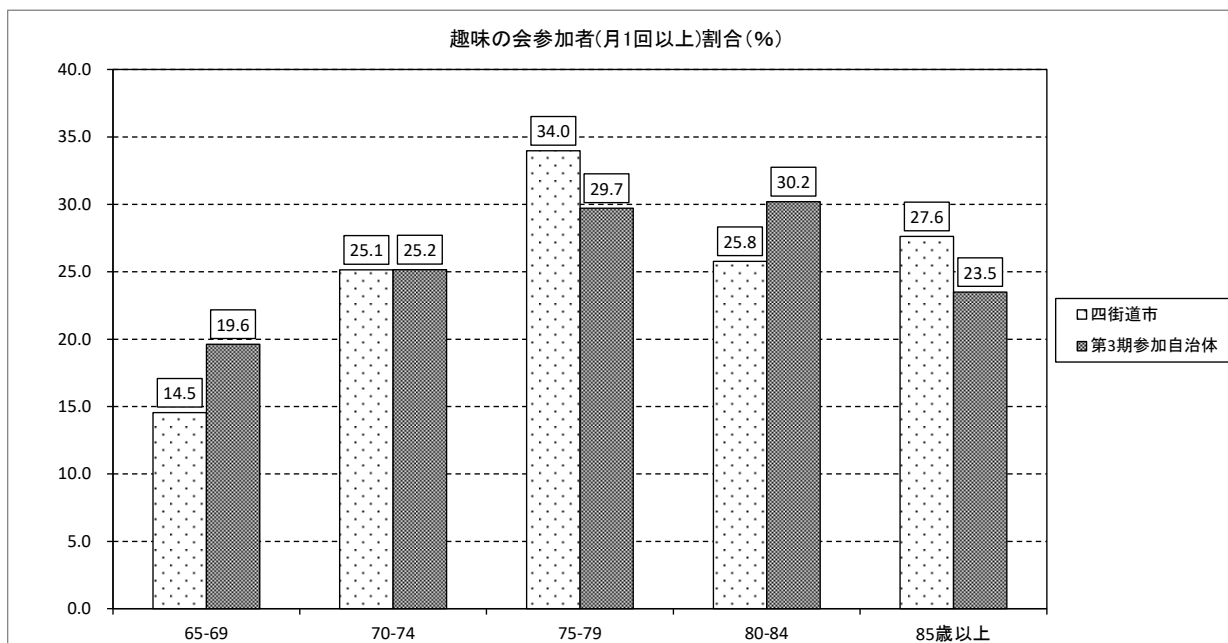


図 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 趣味の会参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	509	49	132	178	100	50
	%	26.0	14.5	25.1	34.0	25.8	27.6
	サンプル数	1,955	337	525	524	388	181
第3期参加自治体	人数	24,505	3,650	6,420	6,914	5,053	2,468
	%	25.9	19.6	25.2	29.7	30.2	23.5
	サンプル数	94,622	18,598	25,523	23,266	16,728	10,507

表 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

(17) 社会参加：学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「75-79歳」、「80-84歳」でやや低く、「85歳以上」で低くなっている。

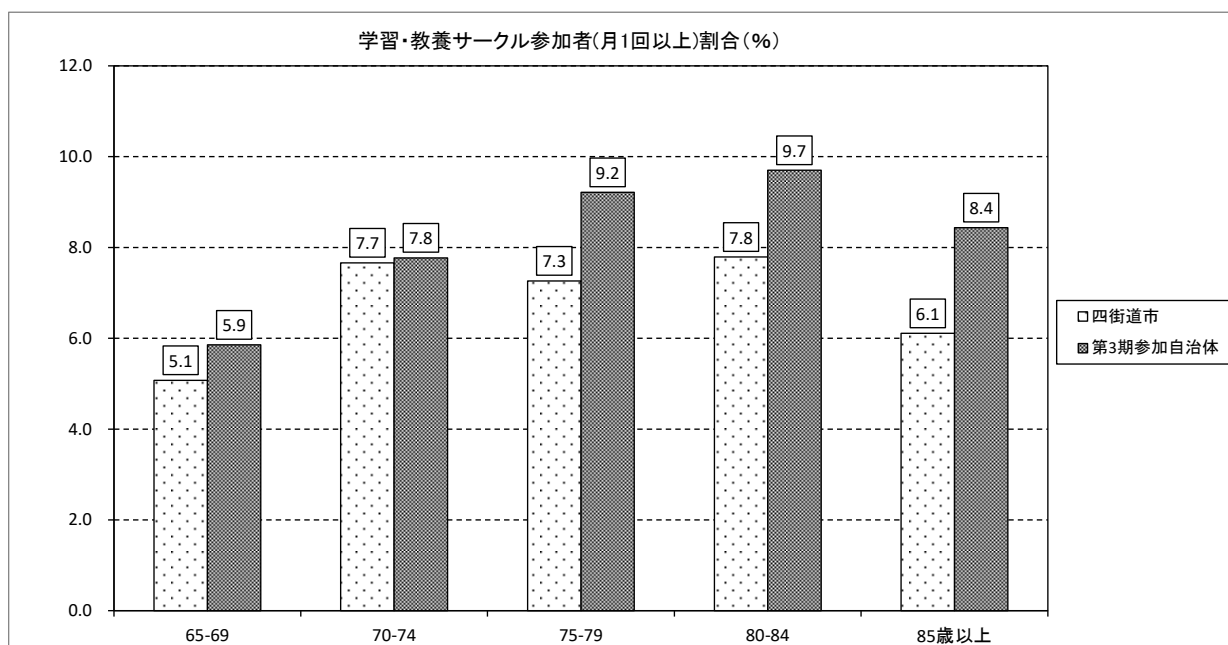


図 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	136	17	40	38	30	11
	%	7.0	5.1	7.7	7.3	7.8	6.1
	サンプル数	1,945	335	522	523	385	180
第3期参加自治体	人数	7,710	1,089	1,982	2,139	1,617	883
	%	8.2	5.9	7.8	9.2	9.7	8.4
	サンプル数	94,431	18,596	25,495	23,209	16,665	10,466

表 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

(18) 社会参加：通いの場参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「80-84歳」、「85歳以上」でやや低くなっている。

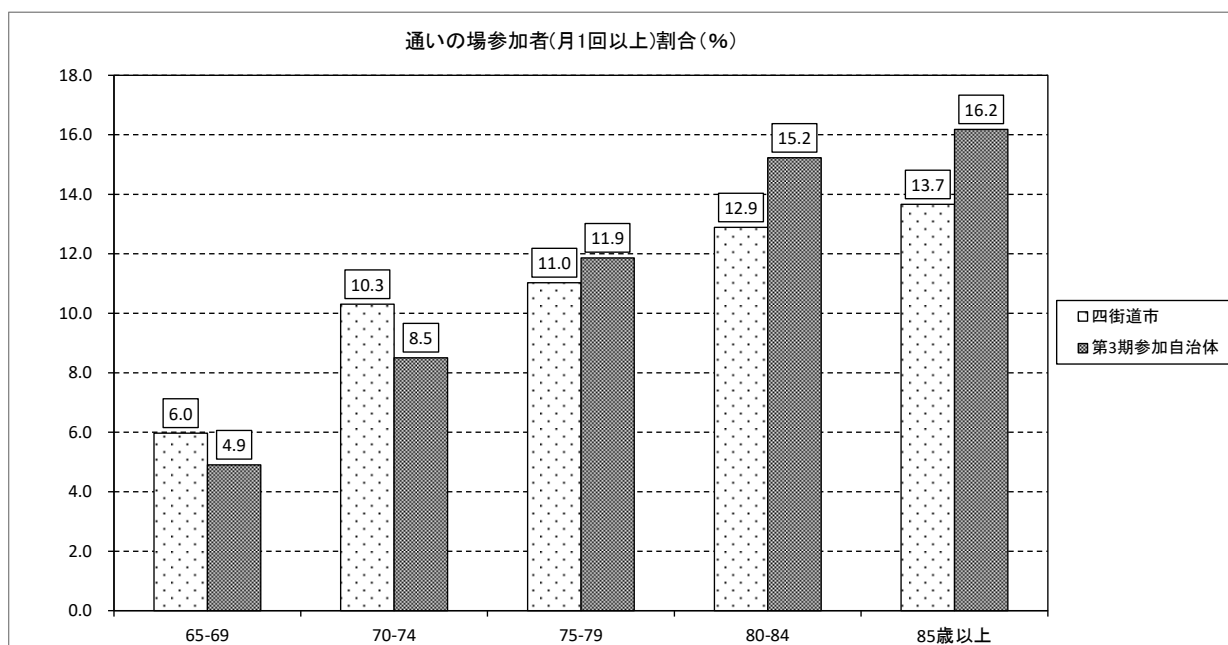


図 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 通いの場参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	207	20	54	58	50	25
	%	10.6	6.0	10.3	11.0	12.9	13.7
	サンプル数	1,956	335	524	526	388	183
第3期参加自治体	人数	10,121	913	2,173	2,763	2,556	1,716
	%	10.7	4.9	8.5	11.9	15.2	16.2
	サンプル数	94,832	18,603	25,547	23,290	16,787	10,605

表 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

(19) 社会参加：特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合』は「70-74歳」から「80-84歳」でやや高い。「65-69歳」でやや低くなっている。

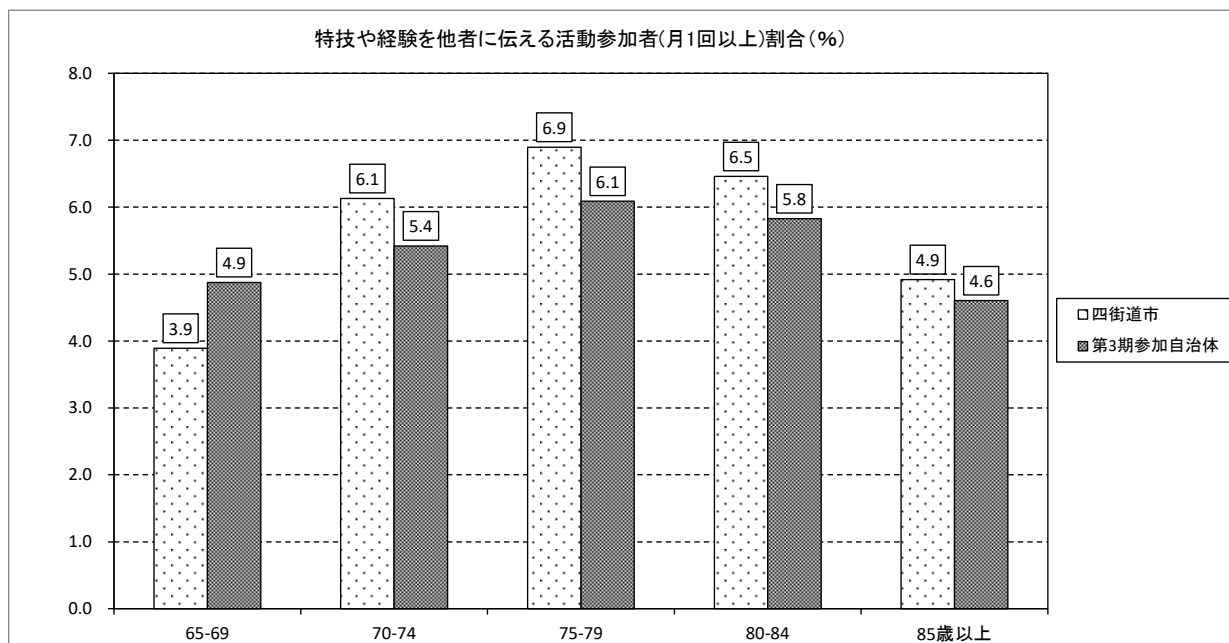


図 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	115	13	32	36	25	9
	%	5.9	3.9	6.1	6.9	6.5	4.9
	サンプル数	1,948	334	522	522	387	183
第3期参加自治体	人数	5,159	906	1,383	1,414	973	483
	%	5.5	4.9	5.4	6.1	5.8	4.6
	サンプル数	94,502	18,586	25,505	23,224	16,693	10,494

表 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

(20) 社会的ネットワーク：友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

四街道市と第3期参加自治体を比較してみると『友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合』は「85歳以上」でやや高く、「65-69歳」から「80-84歳」で低く、特に「80-84歳」ではとても低くなっている。

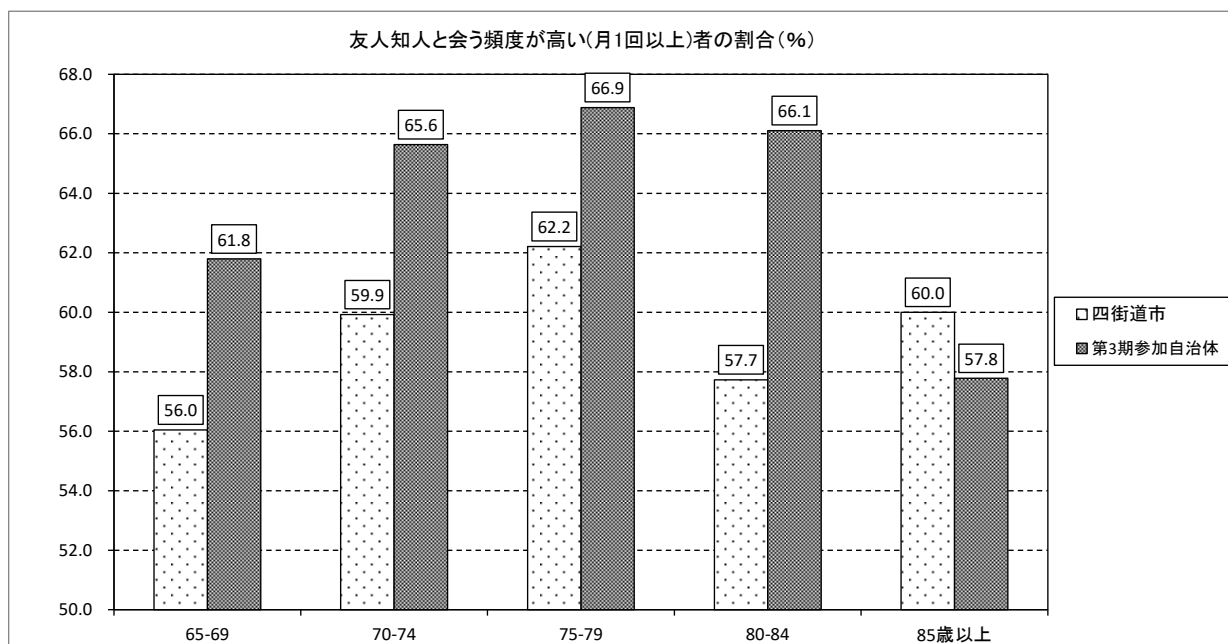


図 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

介護予防ニーズ： 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
四街道市	人数	1,171	190	314	326	224	117
	%	59.4	56.0	59.9	62.2	57.7	60.0
	サンプル数	1,970	339	524	524	388	195
第3期参加自治体	人数	61,737	11,507	16,850	15,704	11,343	6,333
	%	64.4	61.8	65.6	66.9	66.1	57.8
	サンプル数	95,890	18,622	25,670	23,480	17,158	10,960

表 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較

(1) 要介護リスク

要介護リスクの状況について『四街道市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』、『認知機能低下者割合』は「旭中学校区」でやや高く、「四街道西中学校区」で高い。『運動機能低下者割合』は「千代田中学校区」、「四街道北中学校区」でやや高い。『1年間の転倒あり割合』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」でやや高い。『物忘れが多い者の割合』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」で高い。『閉じこもり者割合』は「旭中学校区」でやや高い。『うつ割合』は「千代田中学校区」、「四街道西中学校区」でやや高く、「旭中学校区」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「千代田中学校区」でやや高く、「四街道西中学校区」で高く、「旭中学校区」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「旭中学校区」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「千代田中学校区」で高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「四街道中学校区」で高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	四街道市全体 (n=2,018)	四街道中学校区 (n=411)	千代田中学校区 (n=423)	旭中学校区 (n=406)	四街道西中学校区 (n=394)	四街道北中学校区 (n=384)	
全年齢	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	20.6	18.0	20.9	22.5	23.4	18.5
	運動機能低下者割合	9.7	6.9	10.7	9.5	10.1	11.4
	1年間の転倒あり割合	27.7	26.7	29.3	29.1	25.1	28.3
	物忘れが多い者の割合	41.2	41.4	44.5	43.5	38.5	37.5
	閉じこもり者割合	4.6	4.0	5.0	5.5	4.9	3.4
	うつ割合	29.8	23.5	31.5	33.8	30.8	29.1
	口腔機能低下者割合	22.1	17.7	22.8	24.4	24.0	21.5
	低栄養の傾向割合	8.1	8.2	6.8	10.3	7.8	7.5
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	16.9点	15.6点	18.1点	16.8点	16.9点	17.0点
	認知機能低下者割合	33.9	32.8	34.0	35.8	36.1	30.7
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	10.6	9.8	9.8	11.5	11.6	10.6
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	48.9	52.6	48.9	46.3	49.6	46.7

表1-1 要介護リスク（全年齢）⁴

⁴ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

65～74 歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト 8 項目以上）』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」、「四街道西中学校区」でやや高い。『運動機能低下者割合』は「四街道北中学校区」で高い。『1 年間の転倒あり割合』は「四街道北中学校区」でやや高く、「旭中学校区」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「旭中学校区」でやや高く、「四街道中学校区」、「千代田中学校区」で高い。『閉じこもり者割合』は「四街道中学校区」、「千代田中学校区」でやや高い。『うつ割合』は「千代田中学校区」でやや高く、「旭中学校区」、「四街道北中学校区」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「四街道北中学校区」でやや高く、「旭中学校区」で高く、「四街道西中学校区」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「四街道西中学校区」でやや高く、「旭中学校区」で高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「千代田中学校区」でやや高い。『認知機能低下者割合』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」で高い。『IADL(自立度)低下者割合（1 項目該当）』は「旭中学校区」でやや高い。『幸福感がある者（8/10 点以上）の割合』は「千代田中学校区」で高く、「四街道中学校区」でとても高い。

	四街道市全体 (n=878)	四街道中学校区 (n=203)	千代田中学校区 (n=152)	旭中学校区 (n=171)	四街道西中学校区 (n=180)	四街道北中学校区 (n=172)	
65～74歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	14.2	10.9	15.2	15.9	15.6	14.0
	運動機能低下者割合	5.0	3.5	6.0	3.0	5.6	7.1
	1年間の転倒あり割合	23.2	23.4	20.5	28.0	19.8	24.3
	物忘れが多い者の割合	36.2	39.0	38.7	37.3	29.4	36.5
	閉じこもり者割合	3.0	4.0	4.0	3.0	2.3	1.8
	うつ割合	23.4	17.4	24.7	30.1	18.9	27.6
	口腔機能低下者割合	18.6	13.9	16.6	19.6	23.9	19.5
	低栄養の傾向割合	6.5	4.5	6.0	8.4	7.2	6.4
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	9.3点	8.5点	10.1点	9.2点	9.2点	9.6点
	認知機能低下者割合	31.5	29.4	35.1	33.9	30.5	29.6
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	6.5	4.0	7.3	7.7	6.8	7.1
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	47.3	52.5	51.0	47.3	44.1	41.2

表 1-2 要介護リスク（65～74 歳）⁵

⁵ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「四街道西中学校区」で高い。『運動機能低下者割合』は「四街道北中学校区」でやや高い。『1年間の転倒あり割合』は「千代田中学校区」で高い。『物忘れが多い者の割合』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」、「四街道西中学校区」で高い。『閉じこもり者割合』は「千代田中学校区」でやや高く、「旭中学校区」で高い。『うつ割合』は「旭中学校区」で高く、「四街道西中学校区」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「四街道西中学校区」で高く、「旭中学校区」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「四街道中学校区」で高く、「旭中学校区」でとても高い。『認知機能低下者割合』は「旭中学校区」、「四街道西中学校区」で高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「四街道中学校区」でやや高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「四街道西中学校区」、「四街道北中学校区」でやや高く、「四街道中学校区」で高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	四街道市全体 (n=940)	四街道中学校区 (n=170)	千代田中学校区 (n=233)	旭中学校区 (n=197)	四街道西中学校区 (n=165)	四街道北中学校区 (n=175)	(%)
75～84歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	22.4	20.6	21.0	23.4	26.1	21.7
	運動機能低下者割合	11.0	8.3	11.7	11.4	10.4	12.7
	1年間の転倒あり割合	29.5	28.4	32.0	27.4	29.4	29.5
	物忘れが多い者の割合	43.1	40.6	45.2	45.2	45.1	38.1
	閉じこもり者割合	4.4	3.0	5.2	5.7	4.3	3.5
	うつ割合	32.0	25.5	32.8	34.4	37.2	29.9
	口腔機能低下者割合	23.5	20.1	23.2	25.9	25.0	22.8
	低栄養の傾向割合	10.2	12.0	8.0	12.4	9.9	9.4
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	21.2点	20.8点	21.4点	20.9点	21.5点	21.4点
	認知機能低下者割合	34.2	33.7	32.9	37.8	37.8	28.9
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	11.9	13.0	10.4	11.9	12.2	12.7
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	49.7	53.3	47.2	46.8	51.3	51.5	

表 1-3 要介護リスク（75～84歳）⁶

⁶ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

85歳以上においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「千代田中学校区」でやや高く、「四街道西中学校区」で高く、「四街道中学校区」、「旭中学校区」でとても高い。『運動機能低下者割合』は「四街道西中学校区」でやや高く、「旭中学校区」でとても高い。『1年間の転倒あり割合』は「旭中学校区」、「四街道北中学校区」で高く、「千代田中学校区」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「四街道中学校区」で高く、「千代田中学校区」、「旭中学校区」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「旭中学校区」、「四街道西中学校区」でとても高い。『うつ割合』は「千代田中学校区」、「四街道西中学校区」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「千代田中学校区」、「旭中学校区」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「四街道中学校区」、「旭中学校区」でとても高い。『認知機能低下者割合』は「四街道北中学校区」でやや高く、「四街道中学校区」、「四街道西中学校区」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「四街道中学校区」、「旭中学校区」で高く、「四街道西中学校区」でとても高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「四街道西中学校区」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	四街道市全体 (n=200)	四街道中学校区 (n=38)	千代田中学校区 (n=38)	旭中学校区 (n=38)	四街道西中学校区 (n=49)	四街道北中学校区 (n=37)
85歳以上						
フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	40.5	44.7	42.1	47.4	42.9	24.3
運動機能低下者割合	24.4	18.4	23.7	28.9	25.5	25.0
1年間の転倒あり割合	39.3	36.8	47.4	43.2	29.8	41.7
物忘れが多い者の割合	54.4	57.9	63.2	62.2	50.0	38.9
閉じこもり者割合	12.2	7.9	8.1	15.8	16.7	11.1
うつ割合	47.2	47.4	51.4	47.4	55.6	32.4
口腔機能低下者割合	30.9	27.0	44.7	38.9	21.3	25.0
低栄養の傾向割合	5.4	10.8	2.9	8.1	2.3	3.0
要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	30.2点	30.4点	29.8点	30.2点	30.2点	30.4点
認知機能低下者割合	43.1	47.4	36.8	34.2	51.1	44.4
IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	22.8	26.3	15.8	26.3	27.7	16.7
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	51.8	50.0	51.4	38.2	65.2	50.0

表1-4 要介護リスク（85歳以上）⁷

⁷ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(2) 就労

就労の状況について『四街道市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、「就労していない者の割合」は「千代田中学校区」でやや高い。

65～74歳においては、「就労していない者の割合」は「千代田中学校区」でやや高く、「四街道中学校区」で高い。

75～84歳においては、「就労していない者の割合」は特に目立って割合の高い地域は無い。

85歳以上においては、「就労していない者の割合」は「四街道中学校区」、「四街道北中学校区」でやや高い。

	四街道市全体	四街道中学校区	千代田中学校区	旭中学校区	四街道西中学校区	四街道北中学校区
全年齢	全年齢 (n=2,018)	全年齢 (n=411)	全年齢 (n=423)	全年齢 (n=406)	全年齢 (n=394)	全年齢 (n=384)
65～74歳	65～74歳 (n=878)	65～74歳 (n=203)	65～74歳 (n=152)	65～74歳 (n=171)	65～74歳 (n=180)	65～74歳 (n=172)
75～84歳	75～84歳 (n=940)	75～84歳 (n=170)	75～84歳 (n=233)	75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=165)	75～84歳 (n=175)
85歳以上	85歳以上 (n=200)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=49)	85歳以上 (n=37)
全年齢	70.5	71.5	73.2	71.0	68.1	68.6
65～74歳	57.2	61.5	59.7	57.8	53.3	53.4
75～84歳	80.2	80.0	81.0	79.9	80.0	80.0
85歳以上	87.1	90.6	81.3	88.2	85.4	90.3

表 2 - 1 就労⁸

⁸ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(3) 社会参加

社会参加の状況について『四街道市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「四街道中学校区」でやや低く、「四街道西中学校区」で低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「旭中学校区」、「四街道西中学校区」、「四街道北中学校区」でやや低い。『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「四街道西中学校区」、「四街道北中学校区」でやや低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「千代田中学校区」でやや低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』では、特に目立って割合の低い地域は無い。

	四街道市全体 (n=2,018)	四街道中学校区 (n=411)	千代田中学校区 (n=423)	旭中学校区 (n=406)	四街道西中学校区 (n=394)	四街道北中学校区 (n=384)
全年齢	ボランティア参加者(月1回以上)割合	10.7	8.8	12.6	13.4	11.0
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	27.1	29.9	33.0	24.4	24.3
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	26.0	25.6	30.9	28.0	23.1
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	7.0	6.2	5.4	8.8	8.1
	通いの場参加者(月1回以上)割合	10.6	11.4	11.3	10.3	9.4
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.9	5.3	7.4	6.7	6.7

表3-1 社会参加（全年齢）⁹

⁹ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

65～74 歳においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道北中学校区」でやや低く、「四街道西中学校区」で低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』、『特技や経験を他者に伝える活動参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道西中学校区」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道西中学校区」で低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道中学校区」、「四街道北中学校区」でやや低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』では、特に目立って割合の低い地域は無い。

		四街道市全体 (n=878)	四街道中学校区 (n=203)	千代田中学校区 (n=152)	旭中学校区 (n=171)	四街道西中学校区 (n=180)	四街道北中学校区 (n=172)
65 ～ 74 歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	8.3	8.1	11.7	9.7	6.2	6.5
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	26.8	26.6	29.9	26.7	19.6	32.1
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	21.0	22.0	26.4	19.9	16.3	21.2
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	6.7	5.6	7.4	8.5	6.7	5.4
	通いの場参加者(月1回以上)割合	8.6	9.5	10.1	7.3	6.7	9.5
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.3	5.1	6.8	6.7	2.2	6.0

表 3 - 2 社会参加 (65～74 歳) ¹⁰

¹⁰ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84 歳においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道中学校区」、「四街道西中学校区」で低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』は「旭中学校区」でやや低く、「四街道北中学校区」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道中学校区」でやや低く、「四街道北中学校区」でとても低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道中学校区」でやや低く、「千代田中学校区」で低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』は「四街道北中学校区」でやや低い。

		四街道市全体 (n=940)	四街道中学校区 (n=170)	千代田中学校区 (n=233)	旭中学校区 (n=197)	四街道西中学校区 (n=165)	四街道北中学校区 (n=175)
75 84 歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	12.9	9.1	13.0	16.3	10.3	15.3
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	28.7	32.4	35.1	25.1	29.6	19.9
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	30.5	28.1	34.4	33.9	30.4	24.0
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	7.5	5.9	4.9	9.0	7.5	10.7
	通いの場参加者(月1回以上)割合	11.8	14.2	10.3	11.6	14.8	8.8
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	6.7	6.0	7.2	6.9	5.0	8.2

表 3 - 3 社会参加 (75～84 歳) ¹¹

¹¹ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

85歳以上においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』、『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「四街道西中学校区」でとても低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「四街道西中学校区」で低く、「旭中学校区」、「四街道北中学校区」でとても低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「四街道西中学校区」で低く、「千代田中学校区」でとても低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「四街道北中学校区」でやや低く、「四街道中学校区」、「四街道西中学校区」で低い。

		四街道市全体 (n=200)	四街道中学校区 (n=38)	千代田中学校区 (n=38)	旭中学校区 (n=38)	四街道西中学校区 (n=49)	四街道北中学校区 (n=37)
85歳以上	ボランティア参加者(月1回以上)割合	11.1	11.8	13.9	14.7	4.8	11.8
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	20.3	36.1	32.4	9.1	14.6	8.6
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	27.6	34.3	27.8	35.3	14.6	28.6
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	6.1	11.4	-	8.8	2.4	8.8
	通いの場参加者(月1回以上)割合	13.7	8.3	22.2	17.6	9.5	11.4
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	4.9	2.9	11.1	5.9	2.3	2.9

表3-4 社会参加(85歳以上)¹²

¹² 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(4) 社会的ネットワーク

社会的ネットワークの状況について『四街道市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「四街道中学校区」で低い。

65～74歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「四街道中学校区」でやや低い。

75～84歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「四街道北中学校区」でやや低く、「四街道中学校区」で低い。

85歳以上においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「四街道西中学校区」でやや低く、「四街道中学校区」でとても低い。

	四街道市全体	四街道中学校区	千代田中学校区	旭中学校区	四街道西中学校区	四街道北中学校区
	全年齢 (n=2,018)	全年齢 (n=411)	全年齢 (n=423)	全年齢 (n=406)	全年齢 (n=394)	全年齢 (n=384)
	65～74歳 (n=878)	65～74歳 (n=203)	65～74歳 (n=152)	65～74歳 (n=171)	65～74歳 (n=180)	65～74歳 (n=172)
	75～84歳 (n=940)	75～84歳 (n=170)	75～84歳 (n=233)	75～84歳 (n=197)	75～84歳 (n=165)	75～84歳 (n=175)
	85歳以上 (n=200)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=38)	85歳以上 (n=49)	85歳以上 (n=37)
全年齢	59.4	54.6	64.3	60.9	59.8	57.5
65～74歳	58.4	55.4	64.6	57.0	59.3	57.0
75～84歳	60.3	54.5	63.2	63.8	61.5	57.2
85歳以上	60.0	50.0	70.3	63.2	56.3	61.1

表4-1 社会的ネットワーク¹³

¹³ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

7. 保険者独自項目の調査結果

四街道市独自の調査項目についての結果は以下のとおりである。

【問1】携帯電話・スマートフォンについておうかがいします。

1) あなたは、携帯電話・スマートフォンを持っていますか。

携帯電話・スマートフォンを持っているか聞いたところ、「持っている」は83.1%、「持っていない」は11.1%となっている。

年齢別にみると、「持っている」は年齢が低いほど高くなっている。

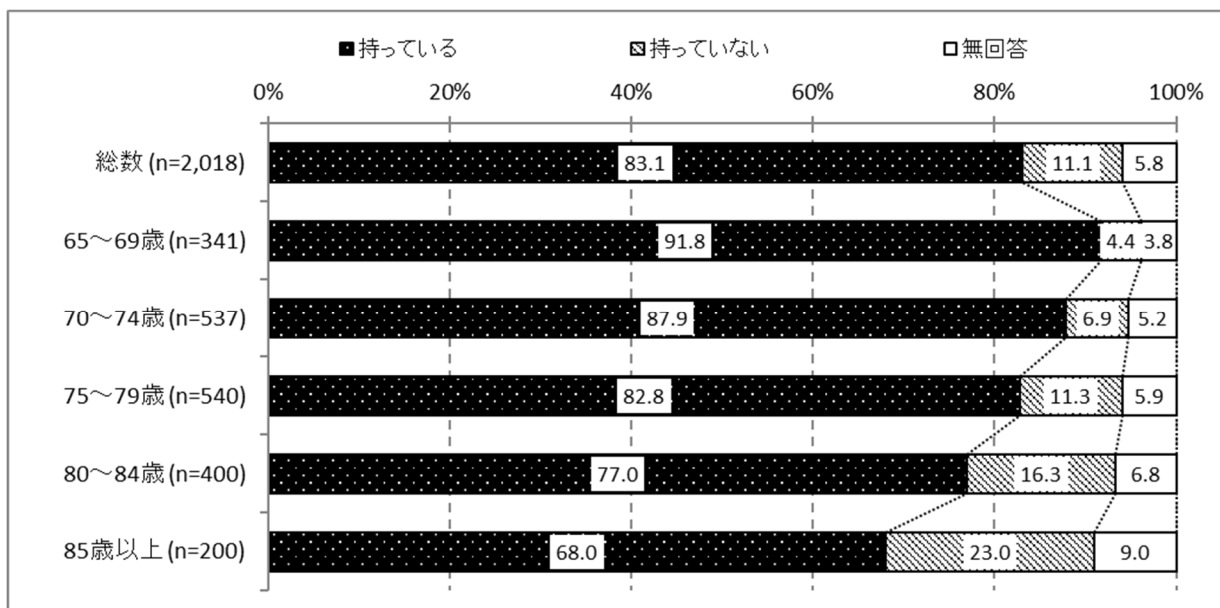


図1 携帯電話・スマートフォンの所有

		サンプル数	持っている	持っていない	無回答
総数	人数	2,018	1,676	224	118
	%	100.0	83.1	11.1	5.8
65~69歳	人数	341	313	15	13
	%	100.0	91.8	4.4	3.8
70~74歳	人数	537	472	37	28
	%	100.0	87.9	6.9	5.2
75~79歳	人数	540	447	61	32
	%	100.0	82.8	11.3	5.9
80~84歳	人数	400	308	65	27
	%	100.0	77.0	16.3	6.8
85歳以上	人数	200	136	46	18
	%	100.0	68.0	23.0	9.0

表1 携帯電話・スマートフォンの所有

【問1】

1-1) 「1. 持っている」と答えた方へ

携帯電話・スマートフォンのどの機能を使っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

携帯電話・スマートフォンを持っていると答えた人(1,676人)に、携帯電話・スマートフォンのどの機能を使っているか挙げてもらったところ、「電話」(97.0%)、「メール・LINE」(81.2%)、「カメラ」(72.0%)などが挙げられた。

年齢別にみると、「メール・LINE」、「カメラ」、「ゲーム」、「インターネット」は年齢が高いほど低くなるが、「メール・LINE」と「カメラ」は「85歳以上」でも4割を超えている。

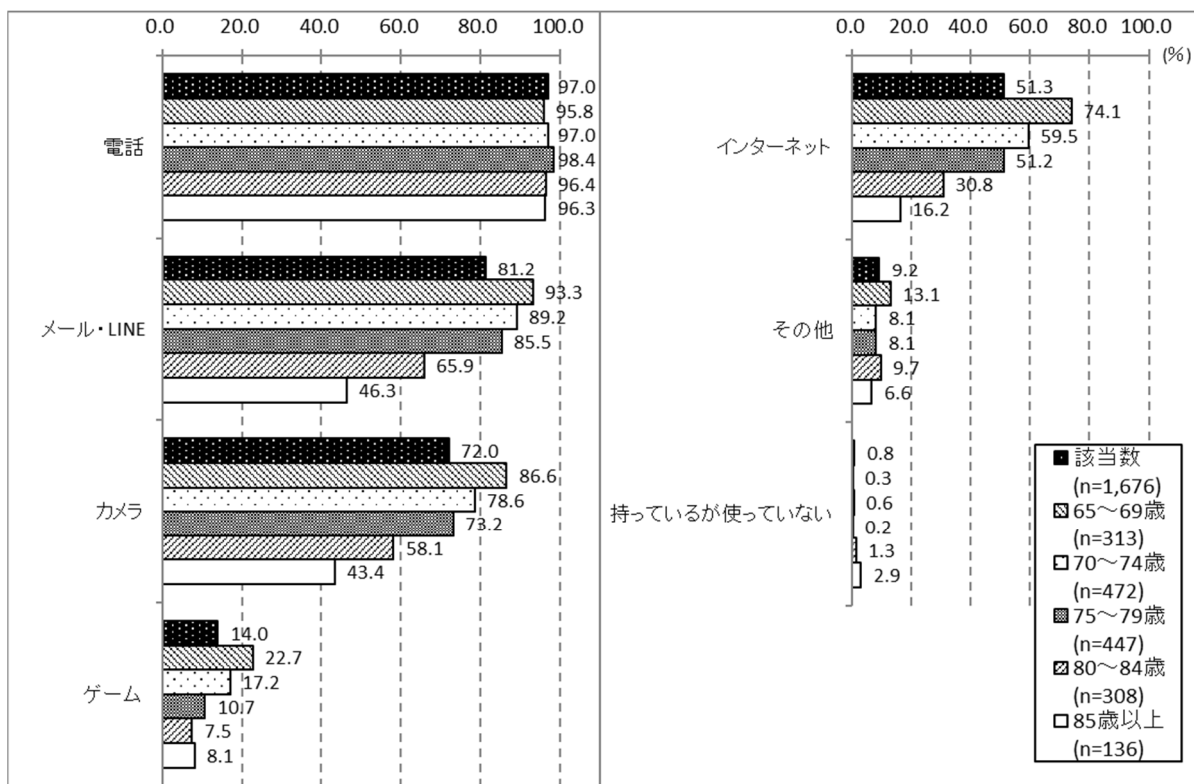


図2 携帯電話・スマートフォンで使っている機能

		サンプル 数	電話	メール・ LINE	カメラ	ゲーム
該当数	人数	1,676	1,626	1,361	1,207	234
	%	100.0	97.0	81.2	72.0	14.0
65～69歳	人数	313	300	292	271	71
	%	100.0	95.8	93.3	86.6	22.7
70～74歳	人数	472	458	421	371	81
	%	100.0	97.0	89.2	78.6	17.2
75～79歳	人数	447	440	382	327	48
	%	100.0	98.4	85.5	73.2	10.7
80～84歳	人数	308	297	203	179	23
	%	100.0	96.4	65.9	58.1	7.5
85歳以上	人数	136	131	63	59	11
	%	100.0	96.3	46.3	43.4	8.1
		インター ネット	その他	持っている が使っ ていない	無回答	回答計
該当数	人数	859	154	13	3	5,457
	%	51.3	9.2	0.8	0.2	325.6
65～69歳	人数	232	41	1	-	1,208
	%	74.1	13.1	0.3	-	385.9
70～74歳	人数	281	38	3	-	1,653
	%	59.5	8.1	0.6	-	350.2
75～79歳	人数	229	36	1	1	1,464
	%	51.2	8.1	0.2	0.2	327.5
80～84歳	人数	95	30	4	1	832
	%	30.8	9.7	1.3	0.3	270.1
85歳以上	人数	22	9	4	1	300
	%	16.2	6.6	2.9	0.7	220.6

表2 携帯電話・スマートフォンで使っている機能

【問2】健康診断についておうかがいします。

1) あなたは1年に1回健康診断を受けていますか。

1年に1回健康診断を受けているか聞いたところ、「はい」は56.1%、「いいえ」は37.0%となっている。

年齢別にみると、「はい」は年齢が高いほど低くなっている。

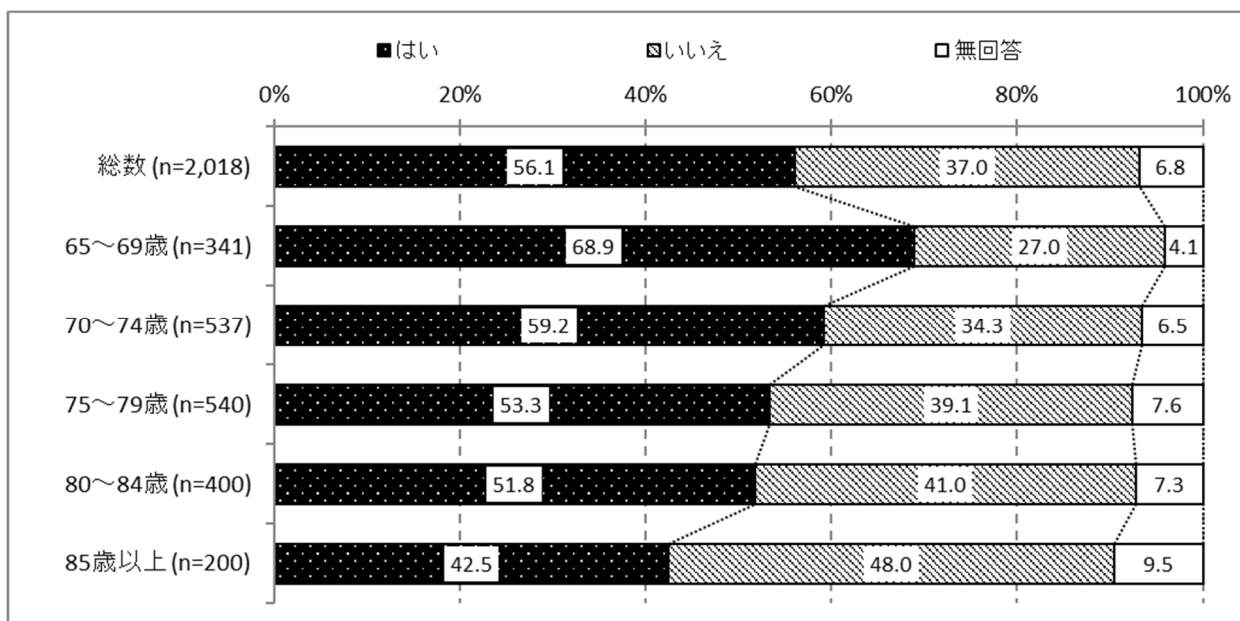


図3 1年に1回健康診断を受けているか

		サンプル数	はい	いいえ	無回答
総数	人数	2,018	1,133	747	138
	%	100.0	56.1	37.0	6.8
65～69歳	人数	341	235	92	14
	%	100.0	68.9	27.0	4.1
70～74歳	人数	537	318	184	35
	%	100.0	59.2	34.3	6.5
75～79歳	人数	540	288	211	41
	%	100.0	53.3	39.1	7.6
80～84歳	人数	400	207	164	29
	%	100.0	51.8	41.0	7.3
85歳以上	人数	200	85	96	19
	%	100.0	42.5	48.0	9.5

表3 1年に1回健康診断を受けているか

【問2】

1-1) 「2. いいえ」と答えた方へ

健診を受けない理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1年に1回健康診断を受けていないと答えた方（747人）に、健診を受けない理由を挙げてもらったところ、「定期的に病院にかかっている」（70.4%）などが挙げられた。

年齢別にみると、「定期的に病院にかかっている」は「75-79歳」で、「日程や時間帯の都合が合わない」、「忙しくて時間がない」、「費用がかかる」は「65-69歳」で高い。

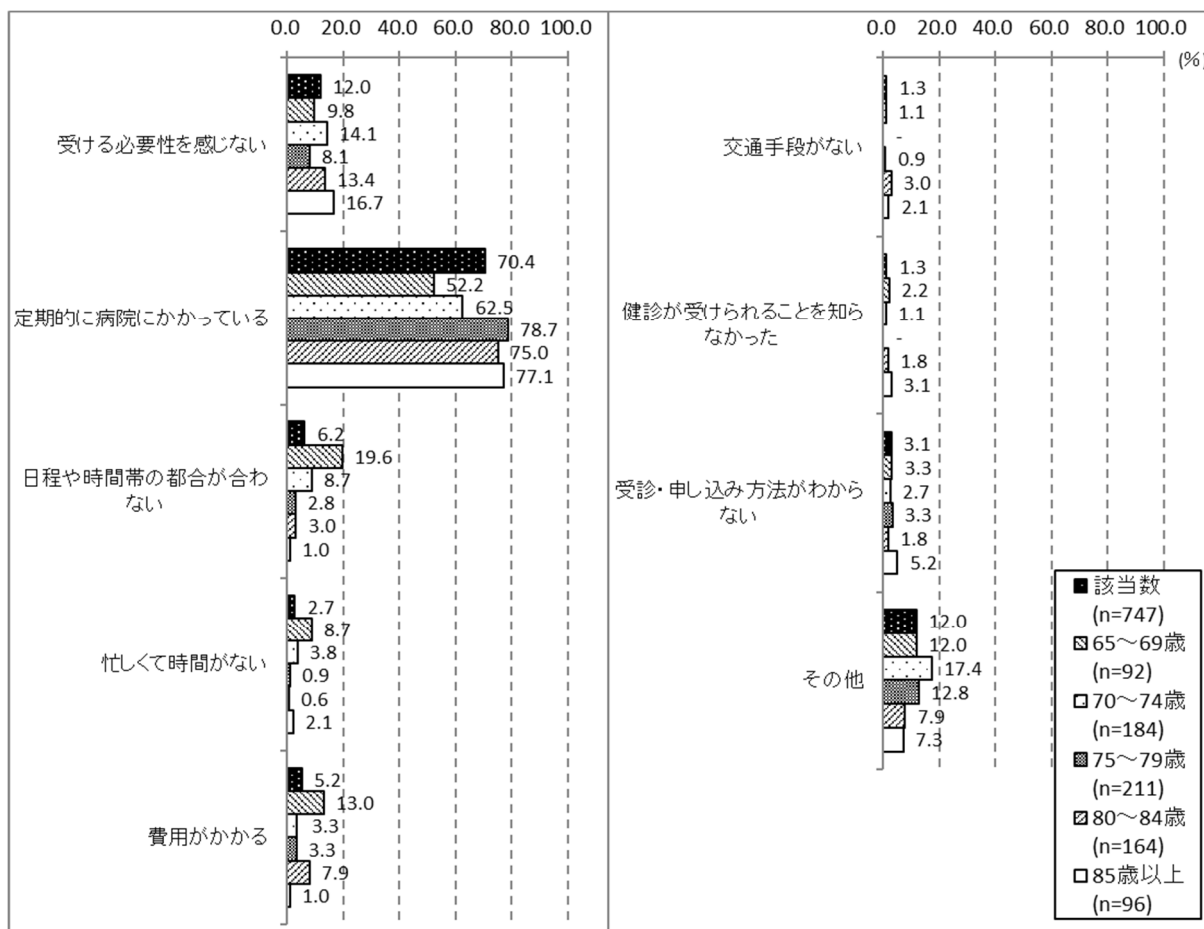


図4 健診を受けない理由

		サンプル数	受ける必要性を感じない	定期的に病院にかかっている	日程や時間帯の都合が合わない	忙しくて時間がな	費用がかかる	交通手段がない
該当数	人数	747	90	526	46	20	39	10
	%	100.0	12.0	70.4	6.2	2.7	5.2	1.3
65～69歳	人数	92	9	48	18	8	12	1
	%	100.0	9.8	52.2	19.6	8.7	13.0	1.1
70～74歳	人数	184	26	115	16	7	6	-
	%	100.0	14.1	62.5	8.7	3.8	3.3	-
75～79歳	人数	211	17	166	6	2	7	2
	%	100.0	8.1	78.7	2.8	0.9	3.3	0.9
80～84歳	人数	164	22	123	5	1	13	5
	%	100.0	13.4	75.0	3.0	0.6	7.9	3.0
85歳以上	人数	96	16	74	1	2	1	2
	%	100.0	16.7	77.1	1.0	2.1	1.0	2.1
		健診受けられないことを知らなかった	受診・申し込み方法がわからない	その他	無回答	回答計		
該当数	人数	10	23	90	8	862		
	%	1.3	3.1	12.0	1.1	115.4		
65～69歳	人数	2	3	11	2	114		
	%	2.2	3.3	12.0	2.2	123.9		
70～74歳	人数	2	5	32	2	211		
	%	1.1	2.7	17.4	1.1	114.7		
75～79歳	人数	-	7	27	3	237		
	%	-	3.3	12.8	1.4	112.3		
80～84歳	人数	3	3	13	-	188		
	%	1.8	1.8	7.9	-	114.6		
85歳以上	人数	3	5	7	1	112		
	%	3.1	5.2	7.3	1.0	116.7		

表4 健診を受けない理由

【問3】あなたが地域の支え手としてできるサービス（お手伝い）はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

地域の支え手としてできるサービス（お手伝い）を挙げてもらったところ、「見守り・安否確認」（29.0%）、「話し相手」（23.9%）などが挙げられた。一方「ない」は32.7%となっている。

年齢別にみると、「見守り・安否確認」、「話し相手」、「買い物代行」、「掃除・選択」、「車での移送」は年齢が低いほど高くなる傾向にある。「ない」は「80-84歳」、「85歳以上」で高い。

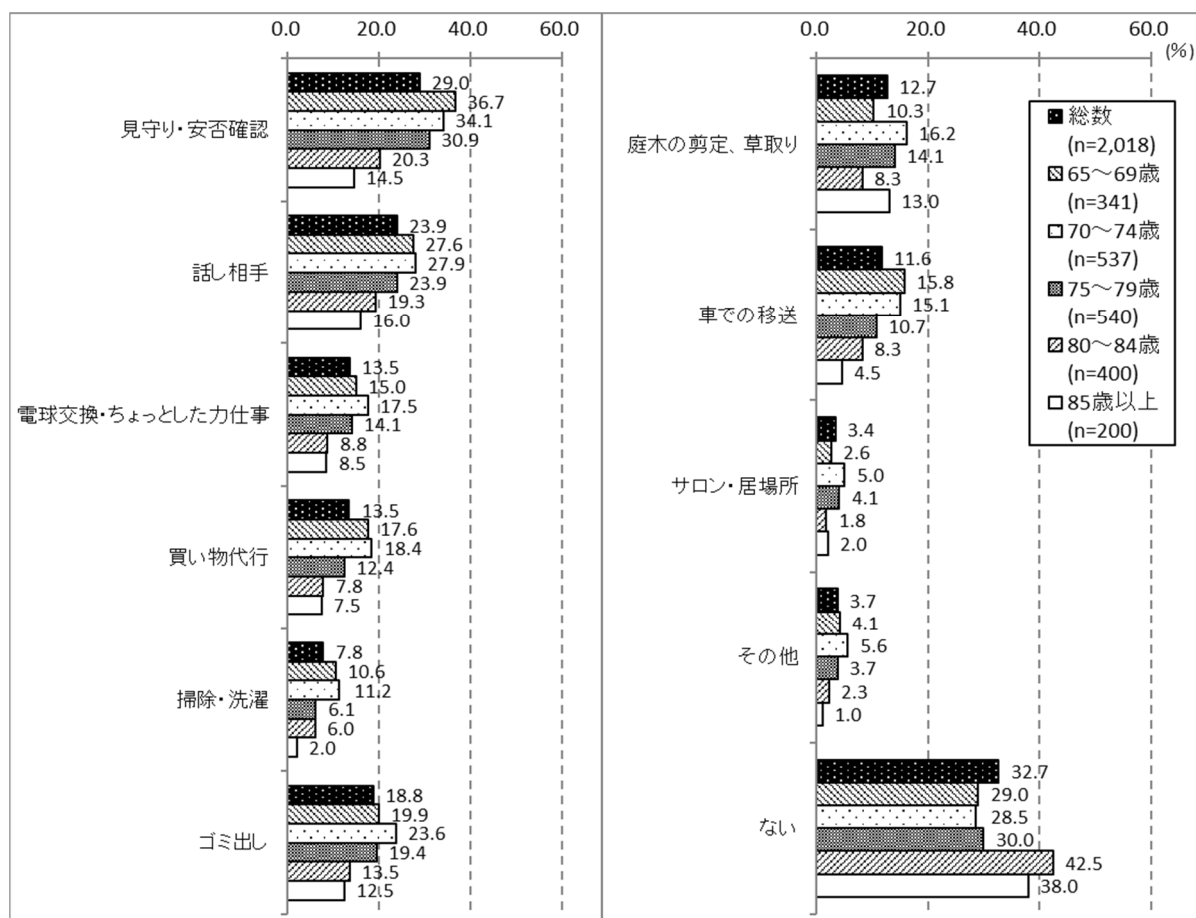


図5 地域の支え手としてできるサービス

		サンプル 数	見守り・ 安否確認	話し相手	電球交 換・ちょ っとした 力仕事	買い物代 行	掃除・洗 濯	ゴミ出し
総数	人数	2,018	585	482	273	272	157	379
	%	100.0	29.0	23.9	13.5	13.5	7.8	18.8
65～69歳	人数	341	125	94	51	60	36	68
	%	100.0	36.7	27.6	15.0	17.6	10.6	19.9
70～74歳	人数	537	183	150	94	99	60	127
	%	100.0	34.1	27.9	17.5	18.4	11.2	23.6
75～79歳	人数	540	167	129	76	67	33	105
	%	100.0	30.9	23.9	14.1	12.4	6.1	19.4
80～84歳	人数	400	81	77	35	31	24	54
	%	100.0	20.3	19.3	8.8	7.8	6.0	13.5
85歳以上	人数	200	29	32	17	15	4	25
	%	100.0	14.5	16.0	8.5	7.5	2.0	12.5
		庭木の剪 定、草取 り	車での移 送	サロン・ 居場所	その他	ない	無回答	回答計
総数	人数	257	235	69	75	660	275	3,719
	%	12.7	11.6	3.4	3.7	32.7	13.6	184.3
65～69歳	人数	35	54	9	14	99	27	672
	%	10.3	15.8	2.6	4.1	29.0	7.9	197.1
70～74歳	人数	87	81	27	30	153	56	1,147
	%	16.2	15.1	5.0	5.6	28.5	10.4	213.6
75～79歳	人数	76	58	22	20	162	79	994
	%	14.1	10.7	4.1	3.7	30.0	14.6	184.1
80～84歳	人数	33	33	7	9	170	66	620
	%	8.3	8.3	1.8	2.3	42.5	16.5	155.0
85歳以上	人数	26	9	4	2	76	47	286
	%	13.0	4.5	2.0	1.0	38.0	23.5	143.0

表5 地域の支え手としてできるサービス

【問4】 今後、認知症高齢者の増加が見込まれます。もし、あなたが認知症になった場合、どのような支援があったら良いと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

もし認知症になった場合、どのような支援があったら良いか挙げてもらったところ、「気軽に相談できる窓口」（67.1%）、「専門医療機関に関する情報」（57.0%）などが挙げられた。

年齢別にみると、「専門医療機関に関する情報」、「気軽に相談できる窓口」は年齢が低いほど高くなっている。

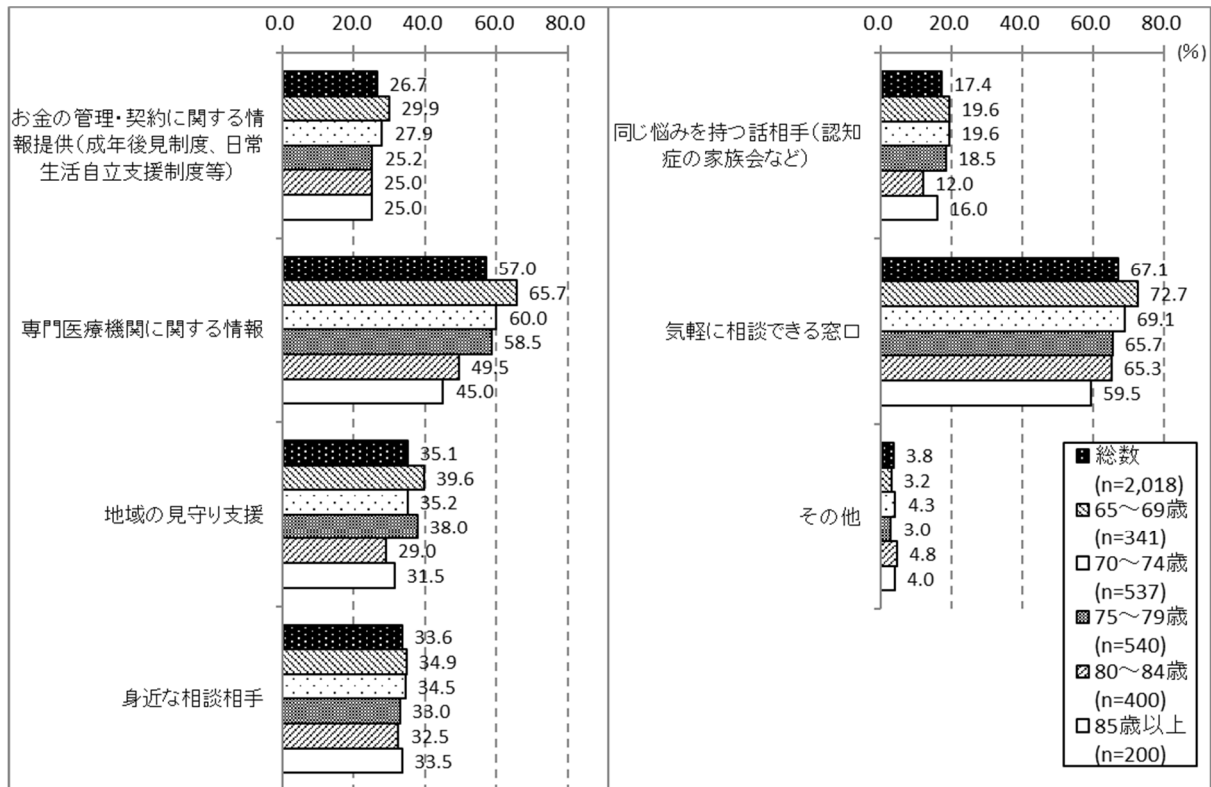


図6 認知症になった場合、どのような支援があったら良いか

		サンプル 数	お金の管 理・契約 に関する 情報提供	専門医療 機関に関 する情報	地域の見 守り支援	身近な相 談相手
総数	人数	2,018	538	1,150	708	679
	%	100.0	26.7	57.0	35.1	33.6
65～69歳	人数	341	102	224	135	119
	%	100.0	29.9	65.7	39.6	34.9
70～74歳	人数	537	150	322	189	185
	%	100.0	27.9	60.0	35.2	34.5
75～79歳	人数	540	136	316	205	178
	%	100.0	25.2	58.5	38.0	33.0
80～84歳	人数	400	100	198	116	130
	%	100.0	25.0	49.5	29.0	32.5
85歳以上	人数	200	50	90	63	67
	%	100.0	25.0	45.0	31.5	33.5
		同じ悩み を持つ話 相手	気軽に相 談できる 窓口	その他	無回答	回答計
総数	人数	352	1,354	77	198	5,056
	%	17.4	67.1	3.8	9.8	250.5
65～69歳	人数	67	248	11	20	926
	%	19.6	72.7	3.2	5.9	271.6
70～74歳	人数	105	371	23	42	1,387
	%	19.6	69.1	4.3	7.8	258.3
75～79歳	人数	100	355	16	61	1,367
	%	18.5	65.7	3.0	11.3	253.1
80～84歳	人数	48	261	19	44	916
	%	12.0	65.3	4.8	11.0	229.0
85歳以上	人数	32	119	8	31	460
	%	16.0	59.5	4.0	15.5	230.0

表6 認知症になった場合、どのような支援があったら良いか

【問5】「地域包括支援センター」の認知度・利用意向についておうかがいします。

1) 地域包括支援センターを知っていますか？

地域包括支援センターを知っているか聞いたところ、「利用したことがある」は14.8%、「利用したことはないが知っている」は44.2%、「知らない」は38.9%となっている。

年齢別にみると、「利用したことがある」は「85歳以上」で、「知らない」は「65-69歳」で高い。

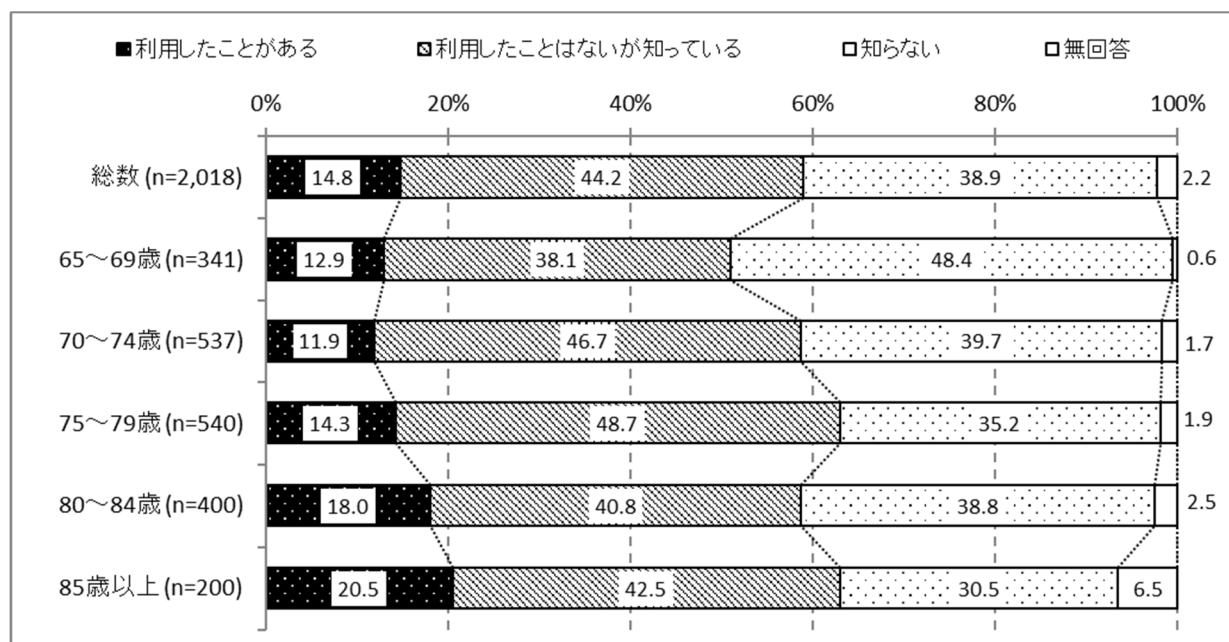


図7 地域包括支援センターの認知度

		サンプル数	利用したことがある	利用したことはないが知っている	知らない	無回答
総数	人数	2,018	298	892	784	44
	%	100.0	14.8	44.2	38.9	2.2
65～69歳	人数	341	44	130	165	2
	%	100.0	12.9	38.1	48.4	0.6
70～74歳	人数	537	64	251	213	9
	%	100.0	11.9	46.7	39.7	1.7
75～79歳	人数	540	77	263	190	10
	%	100.0	14.3	48.7	35.2	1.9
80～84歳	人数	400	72	163	155	10
	%	100.0	18.0	40.8	38.8	2.5
85歳以上	人数	200	41	85	61	13
	%	100.0	20.5	42.5	30.5	6.5

表7 地域包括支援センターの認知度

【問5】

2) 「2. 利用したことはないが知っている」と答えた方へ

あなたに困りごとが起きたとき、地域包括支援センターに相談しようと思いますか？

地域包括支援センターを利用したことはないが知っていると答えた人（892人）に、困りごとが起きたとき、地域包括支援センターに相談しようと思うか聞いたところ、「相談しようと思う」は68.6%、「相談しようと思わない」は6.8%、「わからない」は22.8%となっている。

年齢別にみると、「相談しようと思う」は「85歳以上」で、「わからない」は「70-74歳」でやや高い。

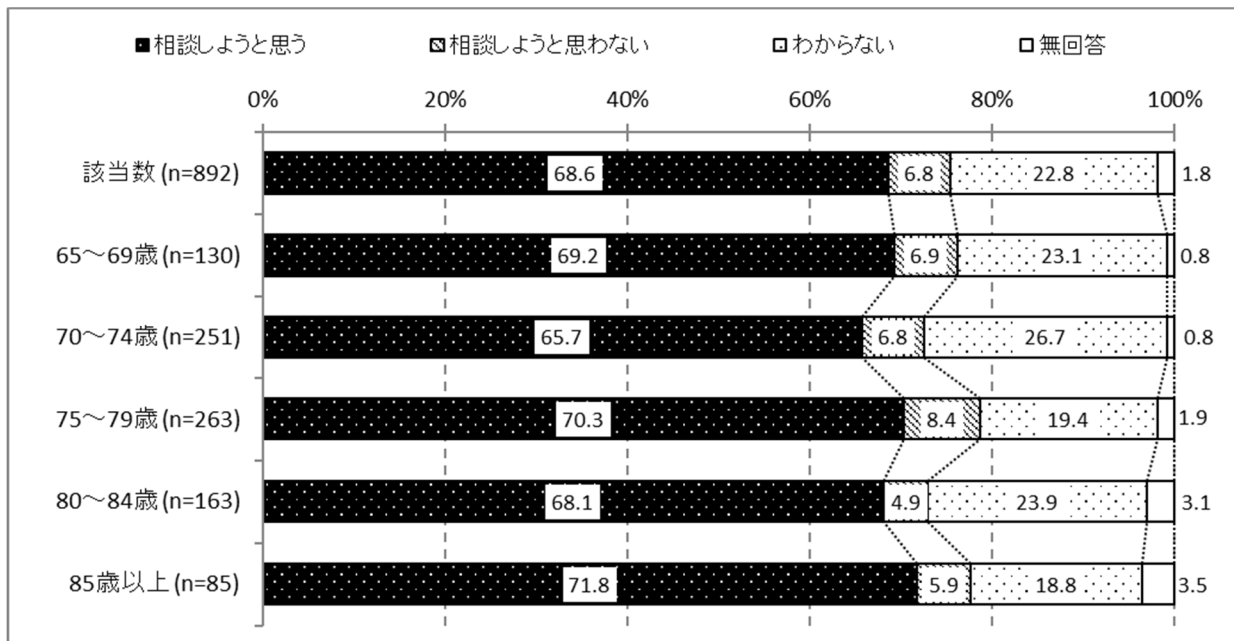


図8 困りごとが起きたとき、地域包括支援センターに相談しようと思うか

		サンプル数	相談しようと思う	相談しようと思わない	わからない	無回答
該当数	人数	892	612	61	203	16
	%	100.0	68.6	6.8	22.8	1.8
65～69歳	人数	130	90	9	30	1
	%	100.0	69.2	6.9	23.1	0.8
70～74歳	人数	251	165	17	67	2
	%	100.0	65.7	6.8	26.7	0.8
75～79歳	人数	263	185	22	51	5
	%	100.0	70.3	8.4	19.4	1.9
80～84歳	人数	163	111	8	39	5
	%	100.0	68.1	4.9	23.9	3.1
85歳以上	人数	85	61	5	16	3
	%	100.0	71.8	5.9	18.8	3.5

表8 困りごとが起きたとき、地域包括支援センターに相談しようと思うか

【問5】

3) 「2. 相談しようと思わない」「3. わからない」と答えた方へ

地域包括支援センターに「相談しようと思わない」または「わからない」と答えた理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

困りごとが起きたとき、地域包括支援センターに相談しようと思わない、またはわからないと答えた人（264人）に、理由を挙げてもらったところ、「何をしてくれるところか知らないから」（51.1%）、「どうやって相談したらよいか分からないから」（30.3%）などが挙げられた。

年齢別にみると、「何をしてくれるところか知らないから」は「70-74歳」で、「担当者と上手に話す自信がないから」は「80-84歳」で高い。「担当者が親身に話を聞いてくれないかもしれないから」と「相談しなくても「なんとかなる」だろうと思うから」は「85歳以上」で高い。

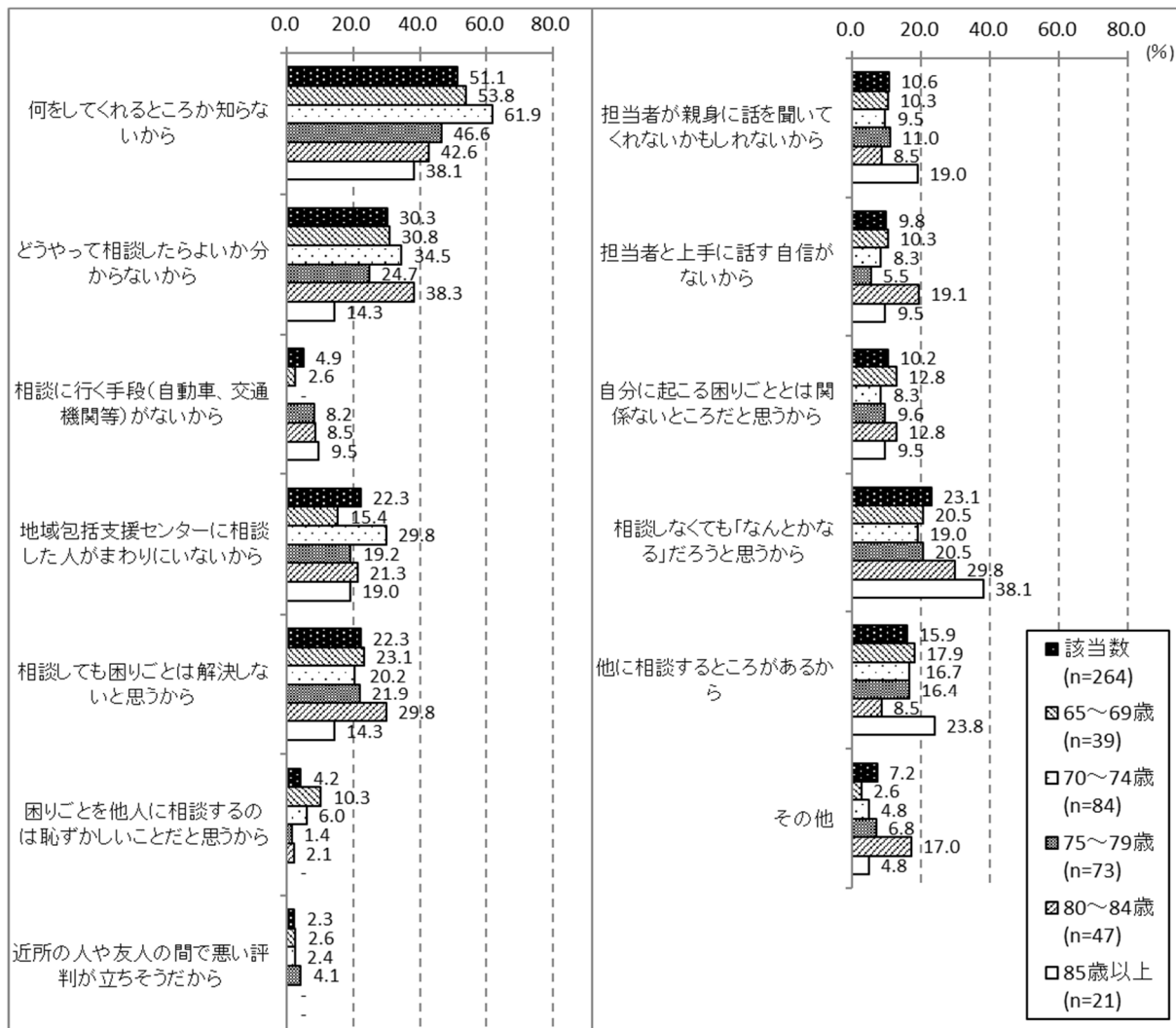


図9 地域包括支援センターに相談しようと思わない、またはわからない理由

		サンプル数	何をしてくれるところか知らない	どうやって相談するか分からない	相談に行く手段がないから	相談した人がまわりにいないから	相談しても解決しないと思うから	他人に相談するのは恥ずかしい	近所の人の中で悪い評判が立ちそう
該当数	人数	264	135	80	13	59	59	11	6
	%	100.0	51.1	30.3	4.9	22.3	22.3	4.2	2.3
65～69歳	人数	39	21	12	1	6	9	4	1
	%	100.0	53.8	30.8	2.6	15.4	23.1	10.3	2.6
70～74歳	人数	84	52	29	-	25	17	5	2
	%	100.0	61.9	34.5	-	29.8	20.2	6.0	2.4
75～79歳	人数	73	34	18	6	14	16	1	3
	%	100.0	46.6	24.7	8.2	19.2	21.9	1.4	4.1
80～84歳	人数	47	20	18	4	10	14	1	-
	%	100.0	42.6	38.3	8.5	21.3	29.8	2.1	-
85歳以上	人数	21	8	3	2	4	3	-	-
	%	100.0	38.1	14.3	9.5	19.0	14.3	-	-
		親身に話を聞いてくれない	担当者と上手に話す自信がないから	自分には関係ないところだと思う	相談しなくても「なんとかなる」	他に相談するところがあるから	その他	無回答	回答計
該当数	人数	28	26	27	61	42	19	12	578
	%	10.6	9.8	10.2	23.1	15.9	7.2	4.5	218.9
65～69歳	人数	4	4	5	8	7	1	1	84
	%	10.3	10.3	12.8	20.5	17.9	2.6	2.6	215.4
70～74歳	人数	8	7	7	16	14	4	4	190
	%	9.5	8.3	8.3	19.0	16.7	4.8	4.8	226.2
75～79歳	人数	8	4	7	15	12	5	3	146
	%	11.0	5.5	9.6	20.5	16.4	6.8	4.1	200.0
80～84歳	人数	4	9	6	14	4	8	3	115
	%	8.5	19.1	12.8	29.8	8.5	17.0	6.4	244.7
85歳以上	人数	4	2	2	8	5	1	1	43
	%	19.0	9.5	9.5	38.1	23.8	4.8	4.8	204.8

表9 地域包括支援センターに相談しようと思わない、またはわからない理由